

平成二十七年十月一日発行（毎月一回一日）
書象 第六十三巻 第十号 通巻七一九号



日本書道芸術協会

2015- 10

合宿の成果

副事務局長 柳澤玄嶽



上條信山先生書「月在天心」（平成元年）

この夏の暑さは異常で、関東では三十五度以上の猛暑日が一週間に及ぶという、今までの観測史上にないものでした。そんな中、書象会の合宿は群馬県草津温泉で行われました。草津白根山の東麓標高一二〇〇mに位置し、高原性の気候、森林浴もでき、転地効果抜群の地です。気温は二十三度、晴天に恵まれた清潔しい空氣の中、二泊三日は充実した鍛成となりました。

書を勉学する時、常に私たちの前に立ちはだかる壁は、書の美的認識です。平たく言えば「美しい字」「素晴らしい線」などと言えるでしょうか。これは、初心者もベテランも同じです。逆に言えば、それを極めることができることが書作の目的と言えます。書象会には、信山書法という書の美的認識の根幹があります。普段私たちは、直接の師匠、書象誌、各展覧会での作品づくりなどを通し、信山書法の修得に励んでいます。ところが時として、自分が知らぬ間に安易な方向に陥り独り善がりになってしまふことがあります。

合宿は、参加者全員が隠すことなく、個々の技量を曝け出す場です。そして、そこで自分の欠点を知り、新たな発見をする場です。見ることができ、聞くことができ、書くことができ、そして見られます。学ぶ全てを網羅しています。今回、私自身もそんな体験をし、また新たな課題を得ることができました。

今回の合宿は、紙、墨、筆から成る紙面芸術に集い、寝食を共にし、参加者が分け隔てなく書作し、語り合う、幸せな機会となりました。閉会式の時の皆さんの艶やかな笑顔は、温泉の効能か、書作への充実感か。互いに来年の再会を期しました。



秋風江上の路

10月20日必着。入選作のみ発表します。出品券を貼付
手本は罫線入りですが、出品者は罫線のない半紙を使用してください。



文。殊に未だ（觀）攬せず。作る所の（論序……。）

10月20日必着
出品券を貼付

文殊作所攬未

・画数の多少に応じて
文字の大小に変化を
つけることにより、
自然な流れを生み出
します。
・離れた点画もつなが
りを意識することで、
行書の柔らかな筆意
を作ります。

聰敏

聰
敏

聰
敏



「敏」
横長にまとめる。第六
画目の長さ、角度に注
意。

※
丁・才・身



「聰」
縦長にまとめる。第一
画目がのびやかに見え
るよう、下部を引き締
める。
・筆先の弾力を生かし
て大きく運筆するこ
とを心がける。

仮名規定【仮規】（師範・準師範・段位）

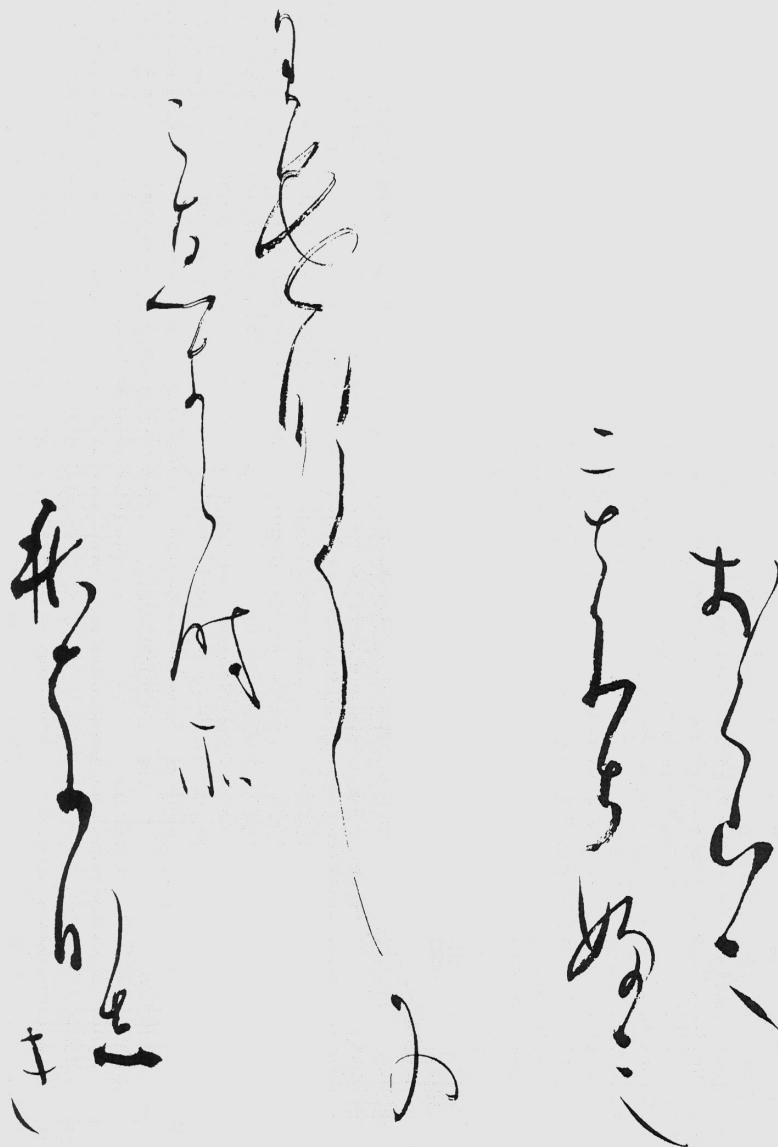
上條信山先生書

長い連綿でリズミカルに運筆しましょう。
また、墨色の変化にも注目し、特に中央の「わ（王）け（遣）」は渴筆の軽快な動きで華やかに見せます。

・ふ（婦）み（三）

・な（那）く

・わ（王）け（遣）



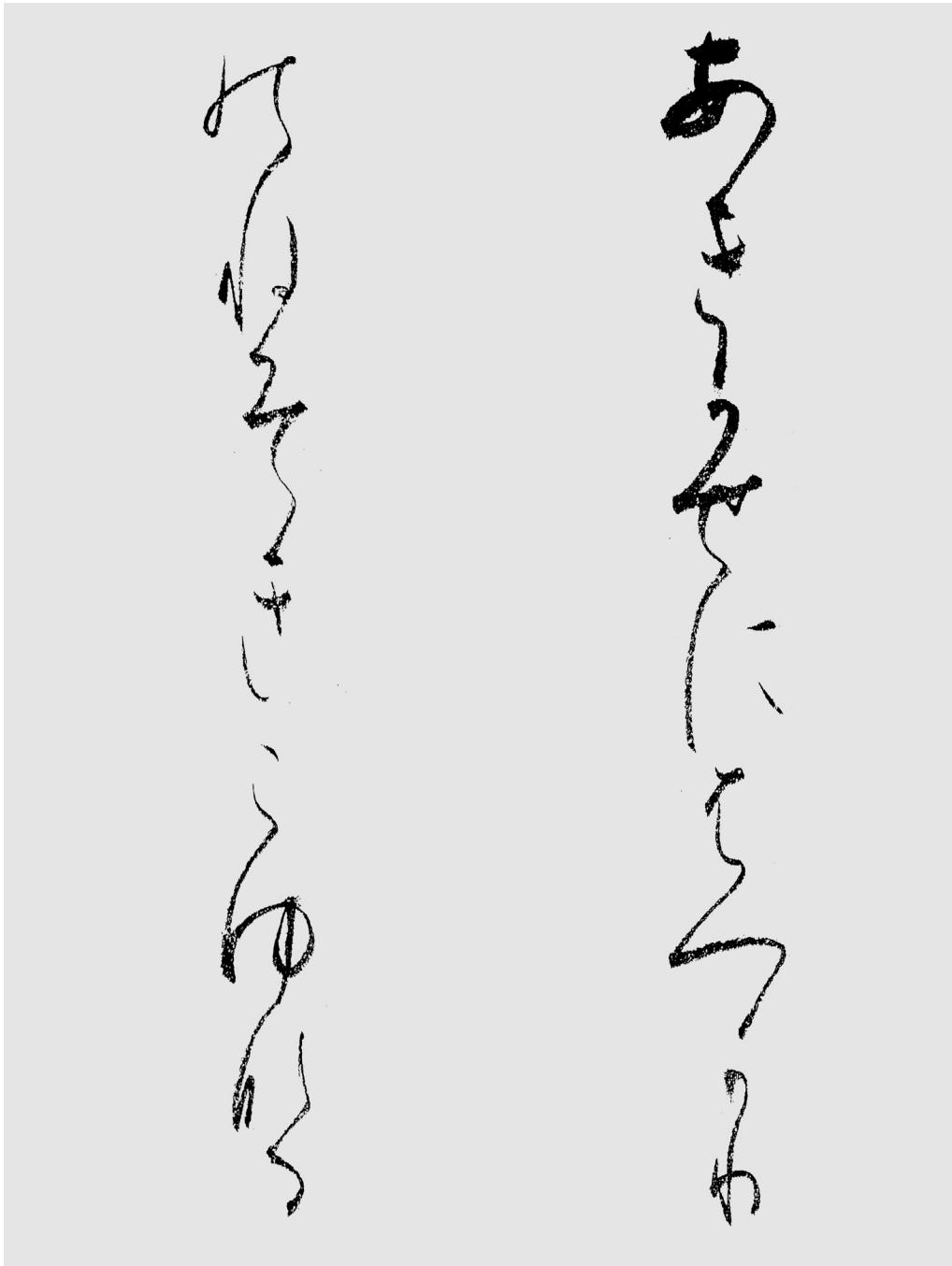
な（那）く
わ（王）け（遣）

おく山に（一）も（毛）みちふ（婦）み（三）わ（王）け（遣）な（那）くしか（可）の
こえ（恵）き（支）く（久）時そ（所）秋は（者）か（可）な（那）し（志）き（猿丸大夫）

10月20日必着
出品券を貼付

仮名規定【仮規】（級位）

上條信山先生書



今月からしばらく仮名
二行とし、二ヶ月で和
歌一首を書きます。
今回は、○印を広くと
り、伸びやかな運筆を
心掛けましょう。

あきか(可)せには(者)つか(可)り(利)
の(能)ねぞきこゆな(那)る

ボリーヴの跡世に之へ

豪屋の中も玉楼の上も

等一き人の子の生の

恵と補ほむ

いにしへの世にいでて豪屋の中も玉楼の上も
等しき人の子の生の恵を補はむ

10月20日必着

出品券を貼付
入選作のみ発表します

豪

玉
玉
樓

「豪」は左の様に書
かれている

• 画数を参考に文字の
大小を意識する。

子

等

豪

• 縦画、横画等の点画
の強調をとらえる。

玉
樓

• 假名は曲線を控え目
に、起筆をはつきり
させると漢字と調和
する。



日暮秋煙起る（戴叔倫）
注、戴叔倫の「三閣廟」の三句目は「日暮秋風起」と「日暮秋煙起」の二種がある。

- ・転折部は押しつけないでやわらかい運筆を心掛ける。
- ・下三文字の偏と旁の調和。墨継ぎは「煙」で。

仮名条幅隨意【条隨】

上條信山先生書

入選作のみ発表します

出品券を貼付



この道や行く人なしに（二）秋の（能）くれ

（芭蕉）

- ・芭蕉の俳句を大胆に条幅に収めます。
- ・「道」「や行く人」「秋のくれ」はP.14参照。

歌元氣

中学一年規定【学毛】

樋口玄山先生書

米書博愛

中学二・三年規定【学毛】

田中節山先生書

小学五年規定【學毛】

高瀨霞山先生書

高大空

小学六年規定【學毛】

柳澤玄嶽先生書

父文流化

小学三年規定【學毛】

烟台高山先生書

小学四年規定【學毛】

山口啓山先生書

はせ

せき

小学一年規定 【学毛】

寺尾礪雲先生書

之才

小学二年規定 【学毛】

小瀬石峯先生書

才之

硬筆規定

東洋画は墨色の神秘な美しさを惜しみなく發揮している。

一般規定【二硬】(師範・準師範・段位)

上條信山先生書

東洋画は墨色の神秘な
美しさを惜しみなく發揮してい
る。

一般規定【二硬】(級位)

内藤望山先生書

秋陣嘗の霜の色なきゆく雁の

数みせて植うる劍に照りそいし

昔の光今いづく

中学規定【学硬】

二瓶嶽風先生書

ハケ岳高原の秋は冷たく、澄み
切つた空気が気持ちよく、心が
洗われるようだ。
氏
支部 年段級位
名

精神の愛博

中学二・三年

「博」は偏を小さめに、旁を大きめに。
「愛」は「を」を広めに、「左右の払い」を伸び
やかに、「点の大小」は偏旁ともほ
ぼ同じ大きさだが旁の背が高い。「神」
の終画は、まっすぐのびのびと書く。

歌う元氣に

中学一年

「元」は左払いと曲がりを左右に広めに
とり字形を安定させる。「氣」は「のそ
り」とメの組み立てをバランスよく。
「歌」は偏と旁の幅をほぼ等分にする。「う」
は縦長の字形にする。

学生部規定

手本解説

・基本 「秋風江上路」は左図参照。

秋風江上路

・仮名条幅隨意 「道」「や行く人」「秋のくれ」は左図参照。

道や行く人秋のくれ

左の字句を半紙に書いてください。

小・中学生随意課題【学隨】

表現自由。入選作のみ発表します。
出品券を貼付して下さい。

一小 ・二年学	本
中 学	小説
三小 ・四年学	秋

読書

いつも星を見ていた少年が

宇宙飛行士の夢をかなえ、

空へと旅立った。

小学三・四年規定【学硬】

露崎玄峯先生書

雨が上がった夜空には、

たくさん星がきれいに

見えました。

名前

支部 年 級段

小学一・二年規定【学硬】

関香風先生書

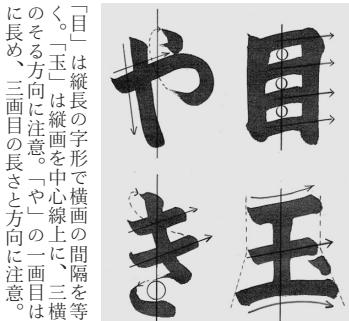
で	わ	白
い	と	い
ま	青	く
す	空	も
.	に	が
なまえ	支部	年
ます	う	ふ
か	か	わ
きだゅうん	ん	ふ

*出品券を貼付して下さい。

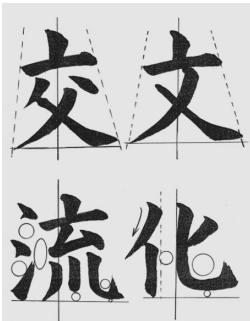
一般(師範・準師範・段位)・一般(級位)・中学生はペン使用のこと(中学生は鉛筆も可)。小学生は鉛筆のこと。作品の大きさ↓たて18cm 横こ7cm 小さく1cm 二課題↓2.1cm 巾の野線を引く。小三・四・五・六課題↓2.1cm 巾のマス目



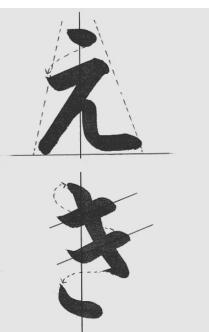
小学二年



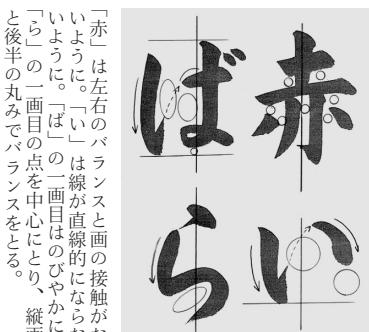
小学四年



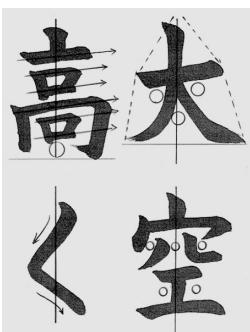
小学六年



小学一年



小学三年



小学五年

「れ」の一画目は短く払い、二画目の払いは長めにして平行感覚を持たせる。「れ」は各所に折り返しの用筆がある。筆をつき返すように引く。

「赤」は左右のバランスと画の接触がないように、「い」の一画目は横に長め、「ら」の一画目の点を中心とり、縦画と後半の丸みでバランスをとる。

「大」は左右の払いの方向をバランスよく。「空」は上の「大」と同じく中心線からの左右のつり合い。「高」は口を平たくして間隔をつめて書く。

始平公造像記

北魏 太和二二年(四九八)

表現的臨書

(A) 線に主觀を加える

〈ねらい〉自己の要求に応ずる線を、古典の形を借りて自在に表現する。

〈學習①〉課題の古典の中から一～六字を選び、写実的臨書をして、その形をしつかりとらえておく。そしてその形を用いて、次のような作者の芸術的意志(表現意志)を次々に加えて、様々な線表現を試みる。

- Ⓐ運筆に変化を与える——(ア)筆圧を変化させる (イ)遅速、緩急をつける (ウ)細太、強弱をつけける
- Ⓑ筆の種類を変える——細太、長短、剛柔、竹筆、鶴毛筆、その他自己創案の筆などを使ってみる
- Ⓒ墨色をさまざまに工夫する——濃墨、淡墨、にじみ、かすれ等を効果的に用いる
- Ⓓいろいろな用紙を用いる

〈學習②〉右の要素をいろいろとりまぜて、全く独自の新しい線表現を試みる。

中字(二字～六字)

今月のテーマ

書き方

- ①文字数を間違えないで出品して下さい。
- ②書き文字でなくとも構いません。
- ③落款を入れて下さい。

- ④作品の表左下に、支部名と氏名

又は号を鉛筆で記入して下さい。

そして制作意図も書いて下さい。

古典研究の出品券を貼付して下さい。

(編集部)



（撰文）運率渴國造石窟系答有

松本市美術館便り

上條信山記念展示室 平成二十七年九月八日(火)～平成二十八年一月十七日(日)

天と心

「天」とは何でしょうか。両手を広げた人の姿を象った「大」の上に「一」を置いたものがその文字の成り立ちです。それは、人の上に無限に広がる人智を越えた存在。「天」は中国思想の根幹を成す万物の創造主であり、育成者であり、そして宇宙を動かす真理でもあります。

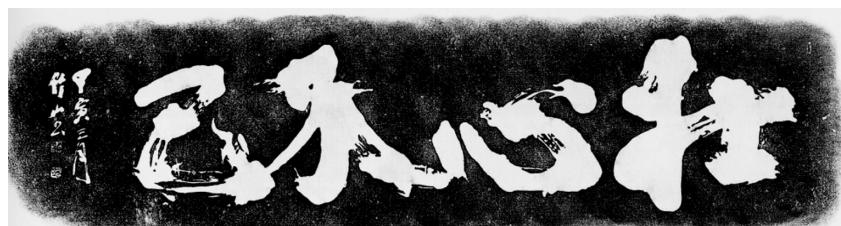
一方、「心」はそもそも心臓の形を表したものですが、意味するところは目に見えない精神作用であり、理性・感情・意志・知識など、人の思考や言葉を支配し、行動の原動力となるものです。

本展示では、上條信山作品から人智を超えた「天」と人の行動を決定づける「心」の一文字を追っていきます。造形、語意の両面から作家の心象世界を解き明かそうとする試みです。

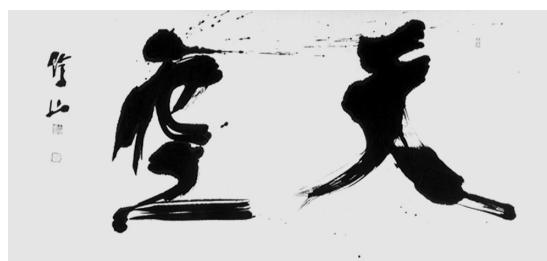
No.	作品名	制作年	寸法(cm)	主要展覧会
1	従心		34.3×67.5	
2	心如流水淨		57.7×34.6	
3	心剛		49.5×30.3	
4	大悟		33.8×68.0	
5	慈眼童心		55.8×34.4	
6	不動心		72.7×34.3	
7	楽天知命		140.0×33.9	
8	天空	平成元年(1989)	63.2×135.2	改組第21回日展
9	天下帰心	昭和40年(1965)	219.5×68.5	第8回新日展
10	天星	平成6年(1994)	82.4×166.5	第56回謙慎展
11	天祐を受ける	昭和47年(1972)	119.8×68.1	第34回謙慎展
12	壯心		68.0×69.2	
13	心豪	昭和61年(1986)	69.4×135.8	
14	竹柏勁心	平成6年(1994)	184.0×68.5	改組第26回日展
15	洗心	昭和63年(1988)	69.8×136.0	第5回読売書法展
16	虚心	昭和53年(1978)	132.5×65.3	第17回書象展
17	心高如山嶽		134.0×34.3	
18	天高群象正		135.0×34.1	
19	壯心不已碑(拓本)	昭和52年(1977)	32.5×124.1	
20	不動天辺月		134.0×34.3	
21	松柏見貞心		138.5×33.0	



天下帰心



壯心不已碑



天空



虚心

— 本格の輝き —

第32回 読売書法展

東京展実行委員長 特別賞選考委員

田中節山

三つの秋

去年は

水育が

えりがた

おとしり

空が

あつがいた

今年の秋は

よつがたよの

葉がえり

（落款）
田中節山

サンシャイン展示作品

田中節山

東京展副実行委員長

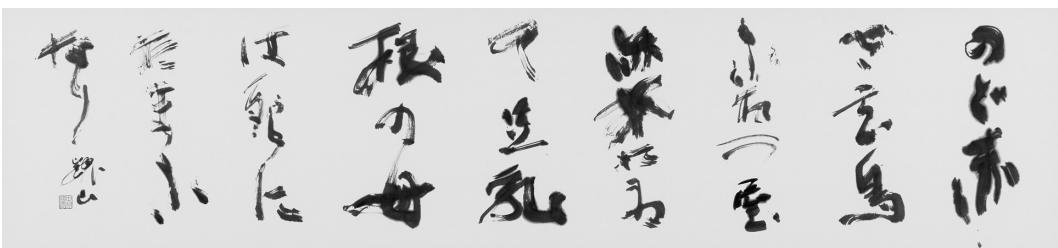
内藤望山



理事 本年度審査員



畠中高山



理事 本年度審査員

中村巍山

桂棹中流望盡隱西峰
明林月照楊子驛山
幽湖洲城深畫遙張都江寒烟渺渺生
更用孤蓬逐逝瀝處乘簷

志翁

義公唱禪寂

結宇依空林
戶外一峰秀
階前衆壑深
夕陽連百疇

小暮靜翠

淨方知心淨心
空翠落庭陰
看取蓮花淨
孟浩然竹林寺題

讀壳俊英賞

讀壳俊英賞

蒼山遠、幾千里綠對參差碧煙起雙帆忽從江上歸影落斜陽濕秋水林陰蒼翠鳥不飛石徑蹭蹬行人稀松根似可縛茅屋沙尾足容漁磯我嘗西遊傍江閣極目長空入察郭好山不肯過江來恨不乘風跨黃鶴

鮑陶詩荊山書

今井翔山

大空に霞小白雲うつあ
すすむ雲はいつか地の上に
とどめ水清く静けさをもつて
秋の日西に傍へる山の紅葉火
色のやうにさざなぎに染みて
かづく風の樹の葉も鳥も
林に寄りは進む霞り葉
に併だりそり斜り葉
は再び夢心地せり葉は
うつむきゆきと赤葉火
色のやうに霞をもつて
事しやくゆくとすくわ
様ものよろびとほより
おり多くて根は草で法も
すくはく葉は草の根の狀
のほりとくわ
おもむく葉は草の根の狀

中內真意

相隱礙跡不斜出蓮
葉枯飛舞雜亂飛
莫意

讀壳獎勵賞

青木雪花

讀壳獎勵賞

読売獎励賞

針原伯翠

特選

小林宵月

白雲一片玉盤、青松酒三杯。愁誰家今夜扁舟子、何處故思明月樓。可憐
樓上月能何、應照離人愁。鏡臺玉戶簾中卷、不覺擣衣砧。渺渺東流相望
不相聞。願逐月華流照君、遙飛長飛光。不度魚龍澗、雖水國文點夜向潭夢。
落花可歸、吾輩不見。家江北水流急、欲盡江潭落月照西斜。月沈沈、嚴霜霧
礪石溝流無限路、不知乘月幾人歸。落月孤舟倚淮濱。江對岸、前後張若虛詩句

讀壳獎勵賞

横田小泉

雪葉翻紅萬野霜、遲因氣寒移。香行雲不似、相見風一吹。游禽
淡影行。江南為方多、忘愁移。又追吾師。古渡頭、惆悵不同塵土。
別水雲灘跡、空無事。身隨白日看、將老心與。羨雲霞、自育期。今荷
晴峰、萬千里。安緣多累暗、非有客而來。詎一所里人、追桂辭。

中皆鶴、因旅疫、預防。不是數情識舊聞。銀松枝、在。首月酒。
中皆鶴因旅疫、預防。不是數情識舊聞。銀松枝、在。首月酒。

特選

向山大我

特選

藤井惺花

人心一真便霜可飛城可墮
金石可貫若僞妄之人形骸
徒具真宰已上對人則面目
可憎獨居則形影自媿

大我



知章騎馬似乘船、眼花落井水奩。眼波揚三牛始朝天、道逢趨車口流涎。恨
不移封向酒泉、左相日興費萬錢。飲如長鯨吸百川、銜杯樂聖稱避賢。宗之
瀟灑美少年、舉腸白眼望青天。皎如玉對臨風前、蘋音長音繡。併前詩中往
往愛逃禪、李白一斗詩百篇。長安市上酒家眠、天子呼乘不上船。小東曰 □

特選

野口節風

特選

橫田小泉

特選

田中翠花

竹迳徒地蓬蒿出、化城舍中三楚盡。林外九江平、放草木疏松長。敲磬梵聲空、居法堂外觀世得無
生不識。隔閡開路新、徒更遠。依金斷、春色面角起。趁漸漸海澨年、別交河。出塞流涓急、使知飲月
是頭絕。滅陽開道耕沙子、塞塵三春骨。有雁萬里少、計人。百箭遮天鳥、滿前。遂漢危、令外國僵。健
和親鐵火、喚東口。風波下、洞庭絕。折岸擊冰後、揚波日落江洞白。測來天老青明珠、歸合浦。唐、送使
臣星半半秋、何過。屬國送居延、征蓬出漢塞。神、展人。胡天大漠孤烟直、長河落日圓。黃固迷、綠林遠
在。虽然風勁角弓響、將軍鐵漢單。拈處驚風、急鏃忽透。新豐市、王侯皆傳美。○

秀逸

秀に之を君に待たる心地にて出一花豈
の日月夜の事隋舟へ祇園坐す者も松月夜
多宵有ゆふ不詮美——

秀逸

秀に之を君に待たる心地にて出一花豈
の日月夜の事隋舟へ祇園坐す者も松月夜
多宵有ゆふ不詮美——

石堂玲虹

岡野冷泉

上條哲山

菊池龍節

月移階上花露滴階六封四
顧察無人流螢自來去

秀逸

辛未歲在己未奉夏總仁濟

冬秋葉奉延庵中書於芹田

桑島島秀雪

秀逸

児玉葉雪

止林紓百盤一盤風雨東颶。盆竹映雨
受端端綠葉長嘵白牛。但秋油雲
摧孤弧嶼廣岸映凌絕觀。鳴雨宜深
柳儼成行。



秀逸

博信司來

城の馬の氣

秀逸

汀口虹野

雨日暮城の馬の氣
利休才子の氣の降

小林貞月

秀逸

齊藤盈月

花隱池垣暮雨；雙鳥也星馳。萬戶動
月傍九霄多，不寐聽金鑄。因厚想玉
珂明朝有歸期，猶向庭以仰。

秀逸

齊藤悠花

魯縣族望顏附台丈雅義先生王寄生張神伯廣由往道懷郡大
老高維和驗明張居丈章伯仁胡外之于臺萬胡方達成難至
顏龕善悟陳林孰成穉之紫泊孔駒之顏乞顏草蘭張僧坦王
道林張苟生張門于景章成惠高量貴張光脫。壬辰嘉慶元年正月

秀逸

洪谷靜秀

意地弗上防之苦哉言
玷不為守之如瓶

秀逸

鈴木花仙

天馬西枯東權奇待殊賞風塵久困蹣跚下首頻仰但因一顧
思鞭奮千里想誰能芳草歇不望王禾長努力事脩逢落日休
慨慷南園卉植繁中有不秋草涼雨立蒲森嚴霜凜寒皓
豈無桃李姿能競豔陽早盛時先自吐顏色那得老知。

秀逸

長田詠李

早歲即知多事艱中原北望氣勢以樓船夜雪瓜洲鐵馬
狂風大散關塞上長城空自許鏡中衰鬢已斑白出師未捷身
名全乎戰部場伯仲用多承年來尊以仰隨年將易亥京華
小樓一夜聽春雨深巷寂寥苔色老當着我紙醉糲糲仰用佳年晴急但

亂載公茶烹水煮飯不廢烹酒及清明可到家

秀逸

秀逸

秀逸

秀逸

秀逸

秀逸

賈生西望

秀逸

久保田 珠 悠

秀逸

八矢好嶽

憶京華湘浦南還英

坂本 晓玄

懸嗟聖主

秀逸

恩深漢文

秀逸

帝憐方少

秀逸

還到長沙

秀逸

秀逸

漆 煙 扇 花

狂丁出宦の裏夢を揮 じまく長
闘了深林人知らず明月さすへあはれ
這路同菴にうらやまうと誰と笑ひかずし
古道人の静かとやれに秋風未嘗三物かす

秀逸

山 中 孔 心

秀逸

宿昔青雲志蹉跎白
髮年來知明鏡裏
於我自相憐

般山隱

秀逸

泰 賴 山

秀逸

平 川 華 凜
牧 野 蘭 庭

君不用胡笳移算景悲愁聲淚眼調人吹之之曲猶是了悲聲
樓蘭志哉見涼秋八月葦葦自盡北風吹斷天山草崑崙
山雨歇斜謂人向月吹胡笳愁苦得送君泰山望
灘山空盡城夜多愁夢向月胡笳誰喜用角哀

吉 田 美 惠 子
山 田 紫 華

秀逸

一身而輕舟蕩漾西山隱常值去帆影遙接長天
物象歸 鮮青林密兮麗亭憩流時日入松
霞照湖光至夜轉清因蕭蕭北風厲沙邊鷹
鷺泊宿蘆葦圓月近前浦孤琴工搖曳
冷然衣塵深白露沾人袂常走對西山此心如
笠の翁移り細う事むの雪

白毛ノク

江南六月時方早田中中耕乾以煥赤日當空無寸雲四壁農夫汗慄嗟
林人意奇特耽火育煙天力灌墨寫作商蒸滿紙淋漓雲墨色山童
攜到茅舍庵寄看盡驚訝人手如聞風雨聲圓絃似見波濤渴
聞古人畫但月盡雲溶溶巧妙人神全吾畫而不著紙而聲留左芭蕉
裏何須換素手種千萬株卻疑漫川急雨直如矢手不移詩美忘形

秀逸

竹道徑初地蓮峰出化城窓
中三壁畫林上九江平嫩草
承趺坐長松御童梵聲尙居法
雲外觀音得無生休也

秀逸

日比野 汀 華

生能堂後升張景裝藝長無益青苔覆山巖草露葉子猶然
登舟臨岸攀蘋枝泛之未嘗以此為苦而林二和隱荷鉢燒炭飯時取蘋
送此少放月到南也葉骨萎落而蒼苔新綠未依素石陰氣空
芳半夏而蒼苔盡紫霄洞開為劫行覓審誰詛辭齋前舌口寒
予利難修尔未世春風蕭索自墮瓦砾雨高有井詣併欣

藤森博士の漢字表記にもの申す③

書道学博士 藤森大節

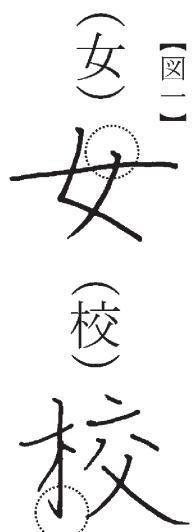
日本では、過去に漢字を廃止しようとする動きがありました。明治維新後、西洋の文化の影響を強く受けた頃です。幸い、廃止にはなりませんでしたが、「当用漢字表」（一九四五）、「当用漢字字体表」（一九四九）、「常用漢字表」（一九八一）が公布されて日常の漢字使用は制限されていきました。現在の漢字使用の目安となっているのは「常用漢字表」ですが、これは文字の形の基準を示したものではありません。「常用漢字表」には次のように書かれています。

常用漢字表では、個々の漢字の字体（文字の骨組み）を、明朝体活字のうちの一種を例に用いて示した。このことは、これによって筆写の楷書における書き方の習慣を改めようとするものではない。明朝体活字の形と筆写の楷書の形との間には、いろいろな点で違いがある。それらは、印刷上と手書き上のそれぞれの習慣の相違に基づく表現の差と見るべきものである。

つまり、印刷文字（明朝体）と手書き文字について、手書きによる習慣を「許容」として認めているのです。これを理解していないとなんでも活字を基準に考え、手書きの習慣を無視するといったおかしな状況を招いてしまいます。

以前、高等学校で「書写」の授業を担当した時のことです。履歴書の書き方を指導した数日後、生徒が困惑して尋ねてきました。進路指導の先生から誤字を指摘されたと言うのです。そこには図一のように書かれていました。問題は○印の箇所です。「女」は明朝体

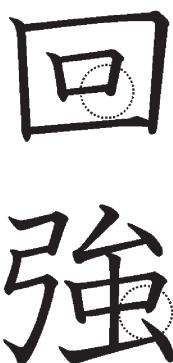
【図一】



では二画目は笑き出ませんが、手書きでは笑き出ても構いません。また「校」の木扁の二画目は明朝体ではとめています

が、手書きでははねても構いません。どちらも「許容」される書き方で誤りではありませんが、明朝体の形に書きなおすよう指導されたというのです。このような「許容」の書き方に関する問題は「漢字テスト」でしばしばおこるようです。指導する側の見識も問われるのです。

そもそも活字は「見やすさ」を優先してデザインされているため、手書きの習慣から考えると正しい文字ばかりではありません。教科書に使用される「教科書体」【図二】を例に見てみましょう。「回」「強」の○



印の部分は前回確認したように縦ではなく横が笑き出ます。みましょう。「回」「強」の○

漢字の表記には、活字と手書きでそれぞれ違があるということ、そしてお互いの特徴をしっかりと理解することが正しい文字を書く上で大切です。次回は許容される書き方について少し詳しく見ていくたいと思います。

書象会通信条幅研究会新規入会のご案内

—11月より新年度—

上條信山先生は、高額な費用をかけずに気軽に条幅作品の研究をしてもらいたいとのお考えから、この通信条研をスタートさせました。信山先生の手本による密度の濃い研究ができるることは当然ですが、月額1,000円の研究費も以来ずっと据え置かれています。

会員は3ヶ月毎、同一課題で研鑽し、作品は各月添削採点されます。11月から翌年10月までの総合得点により年間成績が決定いたします。書象会新年会席上の通信条幅研究会年間成績優秀者表彰でお馴染みですね。通信条研は11月新年度の開始となります。10月中の入会申し込みで間に合います。新しい学習を、今、スタートさせましょう。

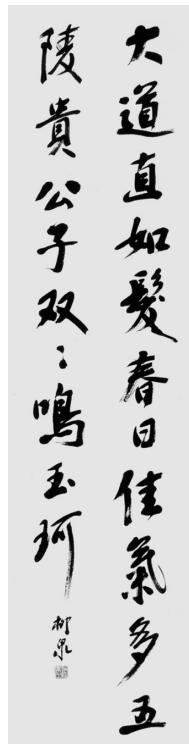
詳細については本部までお問い合わせ下さい。

研修部

第38回謙慎書道会東部展

会期 5月15日～17日

会場 山形美術館



結城 正憲

原田 柳泉

渋江 皎雲

高瀬 霞山

大澤 梢光

速報！第四十七回全国学生書道展

<p>石林空八 島田 戸木 か 瑠璃お千 夏菜る夏歩</p> <p>連全 盟日 要本 勵賞道 賞道</p>	<p>佐草江成土平中吉庄武中柳伊内東宋山太加諱宮天黑梨川小 生刈野瀬屋田村池司井原田藤山 室藤田訪下野田木口島 澤明 穂有 菜 水 結香由日璃早聖愛り恭 明亞優穂美乃芽彩奈絵々千輝基 衣奈愛花乃穗奈来ん香岳美美大花佳喰香華奈穗美子晶子史</p>	<p>協 日本書道大賞 会 優秀賞 会 優秀賞 会 優秀賞 寺 鈴長伊佐磯中蛇松岩谷永 木木谷藤崎垣川本谷 川内 川内 裏 そ舞璃李や萌梨奈彩涼佳 愛ら香音南み恵子緒芽奈子 優賞 香菜</p>	<p>吉田橋中 記念先生 會大賞 書道賞 會大賞</p>
清池山宮野吉多鳩上平中龍飯佐東稻佐浅川地後真鈴金甲奥木白石小 水上田下田田山原 島野島野峰福藤倉上田藤野木井 出村石倉林 眞明 佐 菜 紗 あ 佐 彩恵汐美桃理日七彩知真々知初奈彩由凜也初け楓里弥梨未里脩 祐未美里羽加子香海香子美子代音柚花莉音加音み華佳菜奈来代司舞貴			
<p>萩小長川八千小笛小重百神石藤松山久石文稲渡稻井八平小小片宮竹牛築芳阿遠前北平大五平半宮島平相忍竹内佐林戸高安風和檀 原林谷口木葉林川田瀬崎原澤本下志井野山辺葉副木 林内岡田村島宮野部藤野村松石藤井田嶋根尾馬足村野藤 根橋原澤多上 川菜蕙 美こ那 琉々玲月有理世陽ま沙夕と奈侑智小未佑紗咲和悠和花美千聖春彩 七美晴望天里耀里菜文咲夏楽碩楓由公真舞眞莉桃真 楓月舞香奈美衣佳望香ゆ和恵葉子葵桜月衣星貴宝泉織優咲花愛風樺葵美帆香美音香子咲穂子菜穂々政子梨紀由香美夏輝子菜</p>	<p>三菊吉廣山榎堀若湯脇萩林森南池近中齋綠鈴大安小森平 浦地井谷田 内山本田原 田 田藤村藤川木塔齊柳田田 萌あ 真 恵 な 々ら理結絆の彩駿比彩未亮美紗華里紫優香優つ優水彩志 華れ紗子寧え音仁寿響結太紀英音奈乃奈月夏き希希香織</p>	<p>吉田橋中 記念先生 會大賞 書道賞 會大賞</p>	<p>信 山 先 生 優 賞 香 菜</p>
宇竹大松和林雪山高鶴石渡佐上横川宍寺櫛坂丸谷迫佐坂柳和杉戸清小荒難星木秋吉高松川平八賄有木菅 田川津村仁 本田野田田辺久條山端戸田本山藤 藤田下賀山谷水山井波野村山沢橋井久家木 泉上野 綾 柚 之間 み 昇井 保 絛 茉 美菊電彩純日華夏 な輝愛美優祐玲百の美彩由 太美知涼美愛瑞彩智陽礼侑美 陽碧彩通咲万 選 乃那彩徳乃矢乃寧那音萌和お太樹月空希菜合リ咲夏梨愈郎芭優花伶乃貴実美渚奈里掃皇菜海圭華希結楓 ほ彩衣子香衣夏太奈			
<p>伊赤西森中田監坪高関長松今田熊坂石村小曾橋徳白早山世石中亀堀富加星山森海本鈴梅大森宮藤乘塩小山井鈴小清青菊平平園 藤坂岡 村口物 橋 門本國川澤田橋田甲我本井川田永田川井岡藤村 濱多木津石 原尾附川林崎原鹿坂水柳地野野 ひ 部 あ ひ 真 優 ひ 彩 ひ 真成結航 寧花小真美佐茉真美よ 美 真真春や実広栞か里侑京惠美真實椿晴美理忠か友綾慈沙夕莉か咲 早麻佑七瑠穂真ノ 緒花衣次心月香雪彩南桜祭榮祐り匠葵溝陸李希采め桜人那る亜希佳里奈帆和姫登空仁和り実恩那奈祭り依武希央海織怜知介</p>	<p>あ横原三田原中佐飯 さ田口沢所田島藤田 の明 し 結絆日恵杏昭怜 ほ彩衣子香衣夏太奈</p>	<p>龍</p>	
竹浅多佐大西尾入浜小田小内真中君岩大岩冲大宿本北藤中辻田江南鷺市金土中岩太西真粟城濱佐大酒山関大山松久島関佐杠棚大 谷倉田田野田崎江田森代山藤田畠島佐森永崎賀城村城村 中原 谷川澤肥村居田田嶋戸田藤木井縣 橋本尾野田戸藤 明日 え く ほ す ま 野 里 春凜日向夏り雄も幸朱翔優理楓拓ぐ夏祐創乃龍優梨衣花綾真玲菜里美彩春 芹彩結媛萌春真千千詩秀将拓慶智優つ悠輝る大琉 香音香子奈佳太も那里吾芽緒哉み妃奈太佳星花沙奈織花生華実沙波春菜豪香子斗音乃香央帆尋音翔英実幸丈樹み香希太み和愛			
長赤長竹山水加小青福小小水高閥加黒山樽樋笠細木樓堀長林宇中五長竹武瀬高秋柿石矢中小折鈴福加澤石堀小恩田宮會竹田 谷羽谷村内野藤林木元林川川島橋谷井口原野日本 山 田山十谷内田下橋山木崎吹村島原木原藤畠山込島田村田沢内口 川麻川 ほ ま 川 あ い ひ 美 舞璃勇柑葉翔輝美桜胡汎の 大 早江花混駿佳千夏愛衣涼珠早璃か実袖の翔智杏百か愛彩七 優千 洲麻朋文彩 朱愛佳 香杏太香太摘太佳明音子桃京か彩和優紀真音也典南夏步美花紹介那子ね来季か弥香花花の菜奈菜望生奈茜季美佳菜奈楓里来代舞れ			
<p>勝勝太村江佐複号鳴雀市松半望窪湯石小北山城北高矢松白樫木中竹芳安今平永安安宋佐小南真真竹廣島吉今小関杉庄関井宮飯高原丸深古 又古上田藤原田村澤田月田本谷田川末戸川瀬野吉村部内野原國田瀬齋原 久林澤道道内瀬賀田村林根野村野上田沼野田山堀 百 あ み 菜ち こ 小 間 涼瑞夏祐合 や 麻仁交 瑠な琴香優美乃ひ颯深友と駿麻帆愛聖百理 莉真早有優莉毓彩春亞裡 美俊結有違う悠奈弘ら佳之哉 京理 優 介稀希香奈明か冴央夢衣楓南み乃穂依波果ろ太雅理り太佑夏子奈合琴葵夏優穂リ希夏佳芽香妃未陸結哉葉希子花志桜美ら保助太桜佳愛花</p>	<p>金 豊齐小木中門 本野島岸沢上林子村柳沼藤野水藤川巻橋浜田上々橋井崎橋田木口川科家井司木田井澤島井野泉出田井合 田藤松村野協 あ さ 木 優 嶽 田 優 千安有羽美 ずく 麻理祐美遥舞弥愛結大楓 陽 友志 由結優由夏未実杏大拓奏実乃みり太 結珮千佳莉俊瑞京 清美 恵衣喜蘭玖遙さ奈ら友沙奈保風香幸美衣地香輝音立梨芽伸稀羽菜菜葵乙穂瀧瑚海音咲愛いこ佑暁莉太尋乃有希季佳翔仁子</p>	<p>慎 誠 金 豊齐小木中門 田藤松村野協 彩実百元由菜 賞 乃里恵紀貴緒</p>	
島中手菱安掘伊中菱中宇多我寺神小井黒秋伊小大小渡三津津田入亀渡加中奥松桑利西岡久奥十奥渡川藤篠小後小小市塙小仲山皆渡小立稱牛 崎村塚田慶金東村田村津野東美谷林辺宅曲村江貝 納嶋野岡原下野 我田郎田會田原田川藤山島川林宗浦川会山川葉腸 名木 茉 真 野 里 征 佳 優心晴莉恰直優圭 花結由リ葉優智 桃采瑞夏瑞裕香紀和雪亞知唯結彩澄寅吉二 乃湖光大 乃悠雪 雅燭叶歩優 和里い未由彩 遥月結奈桜花緒月一愛保花崇奈花菜子櫻子南希音美結穂朋保奈純里真希水玲玲也郎月い子々希翔然以聖乃晏登次愛弥宗楓茜喜佳郎依乃み			
菊進平菊工牧羽羽菊平池富脇野鎌大齊本島市萩岩小金大鎌宮和平若磯鈴平脇池山辻渡近未北渡脇未井石菊高白シ表渡鍋松森宮佐堤禎竹岸 地 野地藤野山山地野上水内口田河藤多多橋川野崎林子河田崎仁松山貝木松田上室浦邊藤田條過田田口原地須戸本 部島鳴 澤藤 あ あ 湖 原 さ 原 莉柚杜 ひ 杜 ら美奈七麗 知夏ら穂惠七麗 和玲希 桃未妃千く雄桃唯菊和夏か心和彩愛美な 咲椋萌 彩椋晶采利亮 崇昇祐誠海詩大々友隼拓彩 れ優那海加李希生れ伶美月蓮加旭月菜歩陸子夢捺歩ら友加乃乃子夷り彩子愛利咲づ琳季子々琳響子稀美香太陸真我生登晏音樹子希斗翔奈			
久小坂小坂飯秋鈴渡近小山小山相本笛鈴宮大北新宮五森藤壇五横藤大新佐辺大西土南石佐井伊金梅難小堀小尾松小山深大坂駒駒北永 保澤井久本田木邊藤田田下林下澤多川木原石島垣原藤 尾上藤山澤谷津藤見谷澤屋山部崎藤田 藤子林波野越笠池田山本海矢中田津原吉 田 菜 保 麻 茉 帆 島 ひ 彩 美 みり 澤 原 紗 勇春那遙千悠友理莉波彩芽一万琴 実理經綾か佳里綾羅友慈真耀里厚 美紀 菜歩 のさ 元敷桃大遼優和葉杏 七惠沙美優祐由 瑠 一佳子花弥人香仁香美華依葉桜音和空佳仁美り奈佳美子実恩菜子奈洋愛円機香優子叶覺り子渚輝浩香介平佳美緒菜文海子弥優奈友佳奈春子			
中楣所原田柳間青横保小佐稻橋大松井菊松菊渡八仲藤井吉三萩井藤野西小江小山白羽山岩藤帽田福田矢村諸竹西木能鈴大須老矢橋浮島 鳴尾 田蓬澤中柳倉坂野々場本石田田藤池田邊木島本上成瓶原上田田島原尻林口井田一渕原山中浦辺口山口内村世勢木賀川島山本田田 雅 木 優 菓 梨 み 美 みり 澤 原 紗 水美次彩晋 美早 美優惠咲真里琉夏真美結悠 緒未愛和 舞 結 す和一悠蒼華や 実龍 恵俊拓裕菜太裕捷聰友昌莉真彩 鳴大菜侑彩 咲羽斗夏也円宇紀源帆南野星希香汰海莉優璃太爾奈華理奏遥奈杏愛翔き奏葉華明緒め遥希也司太也人基月一一馬純紀弥香啓佳徳人悟那奈乃			
柳藤栗柳閏永高大鳴山牛生石福白野時大渡大野荒大坂森北坂二荒林渡岩中烟酒大山安小染佐森加細森今山閑今栗饗江井藤野竹長土石相常 岡野川岡戸峰橋谷原下口形川本石崎田野邊野崎木坪木本下村本ツ木 澤村本中井坪本田松谷久 藤矢 野中口野飯田藤伊平口林谷井原崎田 紗 真 ひ 紗 寺 あ 隼太陽奈結夏桃日愛里り彩心結り琉悠る那優美好英瑠桜望友あゆ芽美萌千愛朱莉の美大友莉衣絵萌心珠大詩練彩美日實成形 良慧 大朗愛菜菜鈴樹菜奈佳理奈ア衣花美さ良紗と緒斗空生音奈子美那房め依咲喜依紗叶里子み来起花代花利未花里斗織花月月香生芭剛光介太			

深日小遠齊清小福竹吉石村石文伊田齊柳古川川佐鈴和高岩八湯松山古阿山西八岩滝平鈴守小渡寛酒井古田志譜古時吉森平吉渡菊松長前藤永野高松藤藤水澤田田富田松沢野藤渕田買上口藤木多橋橋下本貢部本村橋田塚木住石辺井上家中村久浦澤川戸田村辺地葉谷野峰崎悠明田英咲川崎原か萌暁希采茅眞理雄希美聖柚竜日圭祥雄琢と真眞里理垂直花大杏夏玄瑛志莉智茱愛尊愛直俊友琉悅紗弘春朝の々啓晶勇生葵美慎音花依美桜飛也來奈光汰夢香悟吾大磨葉子人沙子未之果雅生美司子穂乃希華菜那道彰人平綾輝平生乃紀菜愛心月実ん香介子斗
平目細森小小岩館青館安大箭北辻石袋亀三大福安中永辻門井北谷小山塙三上土松古中佐北松北池市三岩長佐平佐大野茂花用土内関和友日原賀黒貝山島野田澤山澤藤澤内中田本品西井土村柄田狩村川山本見崎村田本市塚藤村山出ノ川上野濱々石藤島町木田正肥田根多野高陽と久由上孔木万菜野田雄愛大美優紗穂菜も佑拓真美卓亮乙帆凜雅有彩絆和希漫愛珠優虹智到穗惟寛果彩希彩之香葉鈴津美真果り彩創羅聖花己夏翔晴太弥穗香舞渚乃か弥実優子也二諒稀花香貴楓弘加哉香菜司莉武嵯菜帆優也香香花歩姫果音介穂月子子咲子優鈴ん幸花太々菜麗
菊三水林土高佐壽加元江大小笛金櫻長石岡中工石柿堀多浅加百坂関山駒築古小平大川武田清齋藤澤内山佐西松堀今小保小塩中川飯関鈴地室摩井木藤ウ藤置木原川出原田井島井崎津藤井沿込田倉藤瀬本川崎形山澤柳田久勝田崎口水藤井村藤口藤丸部井熊戸熊谷田北塚根木季あさご明留マ英明佳保航あ真ひ塚海緒奈風やく綾日美優恵沙桃佑そ華綾寧ユ里文日凜愛望陽鈴莉玲祥那諒達葉美寿終太愛陽琴早陽例結乃な優悠涼麻華舞貫咲莉紗衣梨緒希なら花香穗花舞美希愛果香歩ら歩奈子ミ香菜香音梨糸乃乃江生江海眞誠采華美平郎余奈リ美紀大世香介た花世斗由恰依太月子英
佐渡酒板竹阿安佐酒庄阿野井竹芳永宋阿渡最早染矢松田石飯芦青綾安脇土白田内戸上土清冲岡鶴伊石高高白伊鉢西岩山矢中仲佐新鑑水金々邊井垣内部原藤井田部中澤内野瀬部辺上崎谷島本口渡田原島部藝屋上野田田屋水山本澤藤鍋橋木野岩庭木澤崎島村條野井田嶋木小真さび萌す侑星ははす紗奈葉彩未百莉綾彩唯七利志有輪千里花文夏やな晃礼々梨史す晏奈青真舞莉佳愛希有南菜実莉明朋朱有美夏な奈桃雪み佑睦津光月帆玖萌合夏子帆子美悦保夢葵里佳聖菜連香海か子代凜美子紗乃花和央萌空紀佳緒奈妃乃珠海那咲奈美里音加咲実み帆子乃桜れ希奈希
安横小岡川浅加杉岩関東若高深宮宮美倉朝久横金工坂崎坂平鈴山松西佐小山小黒中富澤木箕蘿有斎渡矢森西宇酒セ菊矢和山西鈴山蟻平杉陪山川島野藤尾瀬岡狭瀬澤本木澤比保瀬井居島田田井木尾木本田野林木島田畠村浦木田藤邊島本澤野井藤池作田口内木口塚田山聰な部奈アミ蒼美野菜日愛大室播希な秀香柑理和真優新由凜雄梨な千陽琴太碧健愛悠由唯詩佳真葉弥茉美有杏望雪葉未琴美夏亞英乃ア莉緋郁真来早舞彩萌利樹佳子保朗純南患樹優香大鳳夏風亮沙み華彩葉朗衣太菜生乃香織那菜采々央加希楓南乃菜月悠音伶未里里香美央奈采由実穂衣
安森田灘小山福山大五横村若染馬金青五近岡小小岡東黒青長齊木倉岡奥上吉小久塩竹佐太齊武守田清荻岡山小増村佐藤谷野今勝栗南東北守部本島上島崎山田川十川吉山谷場澤山十藤野林島川澤木谷藤本島住堀池野保沢田藤田藤捨矢島水原本笠野松々原澤野間原岡川屋ひみめ嵐悠嵐は愛川し満美野菜智基奈明ぐ陽裕望魁花友美千佳づり俊龍朱由夏和裕脩お紗玲綾大茉秋有尚章典美一巧莉優七も慧美瑠美萌優賢胡雅心たき規唯史綾那佳み菜太美仁織り香捺夏穂き奈樹門里樹凜真杏太坪り希人奈子珠優生乃香通之斗輝那基真瑚董空美も成葉衣珠絵奈成桃楓乃
島土土竹富南大宮林山相坂土浦櫻丸松戸齋大内平奈戸奥大佐金笠伴小柄百金味山本森田小武塩羽向松赤平大村深木山小加宇星賀齊大山村太田屋内田澤和崎本澤田屋沢原山田田藤友樹田舎造山塚久沢原野松澤瀬藏本田澤本中椋藤谷賀井木澤山野内田林藤喜茂木原口田田朱田惠菜な間型菜香多智智智遥花礼美望花優詩麗澤莉千沙タ笑由結澄玲な弘怜未奈愛く友瑛真里真日々結咲瑛直梨名尚楓朝春爽汎美恵雄那枯愛維奈弥海紀理華優美奈香織奈糸子尋絵穂佳梓佳衣瞳香菜み晴桃哉那音菜華香汰佳葵弥央菜絵香海哉音子生花陽花瞳太佳咲子斗月菜央愛美悠
滝関高堀桑山臼栗中板犬前前森宮加小清春加永志樋山花小野長樋萩内小真龜萩中磯古道渡広三阿源野宮塚佐古皆平竹花眼上三斎原竹伊今井澤谷橋内原中井原桐谷丸田田本田藤林水日藤井渡口下岡林本谷屋尾西壁山尾島崎田端辺澣宅部関城川本藤谷川澤内岡部條井藤内藤井出こと千美川美あ文友結和寛俊奈美早郁の夢晴品航真咲萌莉美央貴優美陽拓水姫隆理美代明沙や彩葉咲悠千里葵美円隼桃美君和愛結咲陽吉拓星涼一衣香太津輝紀人み果斗子創祐繪繪音々緒紅花紅已起奈夏真月大成樹乃子香弥み乃理來乃尋亞空希花介花桜菜萌泉梨奈生菜保海悟佳聖陽
松山滝飯宮橋石間藤橋池島高上茂荒穴土長竹竹赤長竹森高白安武中佐先鈴戸戸今村金杉松佐越吉廣泉田内駒小菊齋河清中上堀加下下沼田谷井庭澤谷田木林橋口林呂木戸谷村村羽谷村島野石藤藤村久崎木林井松子浦原藤路田田谷中野ヶ川地藤合水野内藤凜夫の川麻川間麻葵由ああアヤ嶺み山ひ遥康健太げ奈董来ど心優涉千優心舞和真愛舞楓柏瑞勇楓晴耕優涼莉有悠理陽輝陽彩朝明衣一里すか路佑晴お幸見野信萌彩め香一斗郎ん生花愛花音心人聖花香音衣奏結琴美香子太香太子菜大奈萌楓馬彩輔平奈菜明菜水日花加美奈か蘭り清夏菜凜と乃貴乃敬音蘭音か
玉玉原小藤坂宮木坂宮赤宮内谷山中宮中新百小小赤宮金松小櫻黒清塚神櫻下長西仲岩植和武橋山大庄花青中井川澤松平田野下藤野下堀下戸口日本國野屋瀬久坂崎子浦松井澤水本崎井木谷本山村村田井話下久田立木原まさく奈瓊料保保保ひ志小由莉唯く菜萌溪景里津莉彩礼嵯沙瑛爽小優宏愛知夏美里ずど美遙正萌瑛恭太紗真早な音遙展子菜萌ら彗花惠香澄桜み美香乃拓羅と羅太花梅維美弥沙樹海音桃こか快涼來鈴人次亞登香河和珠希た直岳

◎ 優秀指導者賞

橋本桂雪先生
小室墨汀先生

樋口李華先生
渡辺華雪先生

游墨会支部

秀明英光高等学校
美菜会支部
小光支部
練馬支部

丸子修学館高等学校
名東支部
守山北高等学校
有穂支部

○ 団体賞

華雪支部
玄機会支部
光ヶ丘支部

聖徳大学附属女子中学校高等学校
守山北高等学校

◎ 団体賞
○ 優秀団体賞
○ 最優秀団体賞

総出品点数	5073点
信山先生記念賞	2点
日本書道芸術協会大賞	12点
日本書道芸術協会準大賞	26点
全日本書道連盟奨励賞	30点
推薦賞	96点
特選	285点
金賞	972点
銀賞	2479点
銅賞	1038点
努力賞	133点

入賞入選点数内訳

特待生紹介

(学年は試験合格時のものです。)

特待生になつて

大象会支部 中三



長かつた八年間

皓花支部 中三



目標達成

竹華支部 中三



私は小学五年生の時に書道を始めました。部活や受験勉強などもあり大変でしたが、諦めずに続けてこられたのは先生のおかげです。書道を自分の特技にできるよう、これからも続けていきたいと思っています。支部長先生より一言「二冠達成おめでとう。多忙の中、真面目に努力した成果です。続ける事の大切さを一生の宝に!!」

念願の二冠達成

龍文支部 中一



清水 信敬

ついに二冠をとったぞ／＼と僕は思わず、ガッツボーズをしました。うれしくて、感謝一杯です。これからもいつも優しく教えてくれた先生の下、よいライバルの兄と一緒に合って、次の目標に向かって頑張りたいです。支部長先生より一言 小さい頃から自分自身で納得するまで書き続けた信敬君が二冠達成、嬉しく思います。おめでとう！

道は続く

珠紅支部 中三



青木 美璃

本当にありがと

芙蓉第五支部 中三



山本 聖奈

特待生になつて

杉月支部 中三



武村 知浩

小学校一年生から習字をならいはじめて、特待生になることが出来ました。中学生になって部活との両立が大変だったけど、続けてきて良かったです。硬筆もがんばります。先生方ありがとうございます。支部長先生より一言 美しい形を頭の中に描きながらの慎重な運筆。梨子ちゃんならではの姿勢です。

合格の通知が来て、自分の字がやっと認められたんだと同じました。何年間か習字を習ってきて、「文字の正しい形」を知り、身に付けることが出来て嬉しいです。支部長先生より一言 もめでとう！謙虚に意欲的に取り組んだ結果ですね。今後、中学生活との両立の中で活動を期待します。

特待生になつて

玄機支部 中二



虹川 梨子

先生ありがと

須坂支部 中一



堀内 彩音

小学校一年生の時から七年間書道を続けてきました。辛いと思うこともあつたけど、先生のおかげでここまで続けてくることができました。部活との両立で大変だと思います。支部長先生より一言 もめでとう！謙虚に意欲的に取り組んだ結果ですね。今後、中学生活との両立の中で活動を期待します。

私は小学校二年生から書道を始めました。八年間長い道のりだったけれど、無事特待生になることができてとてもうれしいです。先生にはアドバイスをたくさんしてもらいました。先生、ありがとうございます。支部長先生より一言 巴那ちゃん、目標の特待生合格おめでとう！これからも向上心を持って楽しむ事を忘れず進んで下さいね。

私は、小学校二年生の時に習字を始め、ずっと目標に部活に大変でしたが、ここまでこれたのも竹華先生のおかげです！今まで本当にありがとうございました。支部長先生より一言 陸上長距離部門で県大会に出場する程運動、勉強、書道全てに頑張りました。将来が大変楽しみな生徒です。

私が書道を始めたのは小学二年生の時でした。八年目で、ようやく特待生になる事ができました。受験勉強と重なり、教室にあまり来られなかつた私を支えてくれたのは先生の言葉です。ありがとうございます。支部長先生より一言 難関校受験に向けて猛勉強の中、特待生試験もがんばりましたね！持前の集中力で何事も乗り切つて！

合格の通知が来て、自分の字がやっと認められたんだと同じました。何年間か習字を習ってきて、「文字の正しい形」を知り、身に付けることが出来て嬉しいです。結果だけでなく、必要な物を得ることが出来ました。支部長先生より一言 二冠達成おめでとう。スポーツ勉学と共に良く頑張りこれからも人の目標に成る様期待して居ります。

僕は小学校一年生から習い始めました。一回目の試験は不合格でしたので今回も不安でしたが、無事合格出来てとても嬉しいです。先生や家族の励ましのお陰です。ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

支部長先生より一言 合格おめでとう／文武両道の努力家の知浩さんは、教室の良き手本となっています。努力の向上を！

少年少女のページ 「わたしの会の仲間達」

有家支部 小四 五十嵐 千尋



通りだして六年になりました。少しはにかみ屋さんですが、その観察力にはびっくりさせられます。ダンスも好きです。いつもニコニコ明るい女の子です。

高社支部 中一 湯本 恵比寿



美しい線で几帳面なきれいな字を書き、期待しています。他の学校の知らないお友達にも気軽に話しかけができ、教室内の雰囲気を明るくしてくれます。

龍文支部 小五 齋藤 晃貴



真面目な晃貴君は漢字が得意。そして地域の野球チームでは、ピッチャーかファーストを任される頗もしい存在。将来の夢はもちろんプロ野球選手です。

北府支部 小二 福永 哲平



剣道も習っています。週に四回三時間のけい古、春の市民大会では優勝／集中力は書道でも発揮されて、短い時間でしつかりした字を仕上げます。

大阪支部 小二 中桐 このみ



新体操にバスクケットボール、何でもスンナリこなしてしまおしゃれな女の子。今グングン背が伸びて、書も特待生をめざして急成長中です。

源創支部 小五 大城 ゆう



一年になつて、毛筆を始めました。硬筆でよく見て、ていねいに書くことができているので、毛筆での始筆、送筆、止めがきちんとでき、上達が早いです。

珠紅支部 中一 青木 美音



お姉さんのくるみちゃんとお稽古しています。多くの同学年のお友達と楽しそうに書いているのが印象的です。他にプールも頑張っています。

小葉支部 小六 吉川 雄介



通りだして六年になりました。少しはにかみ屋さんですが、その観察力にはびっくりさせられます。ダンスも好きです。いつもニコニコ明るい女の子です。

朝日支部 小五 中桐 くるみ



お稽古が終るとダンスの練習に急ぐくるみちゃん！しつかり者で妹やそのお友達のお世話をよくしています。書に対しても熱心でどんどん上達しています。

朝日支部 小六 山菅 昇悟



昇悟君は動物好き、学校では飼育係を担当。週に二回はフットサルの練習に励んでいます。邦楽の発表会では、得意な琴で「ひぐらし」を演奏しました。



クリクリとした大きな瞳が印象的な夏音さん。黙々筆を動かしています。気がつけばいつも机の上にうず高く積んでありその集中力と根気に期待出来ます。

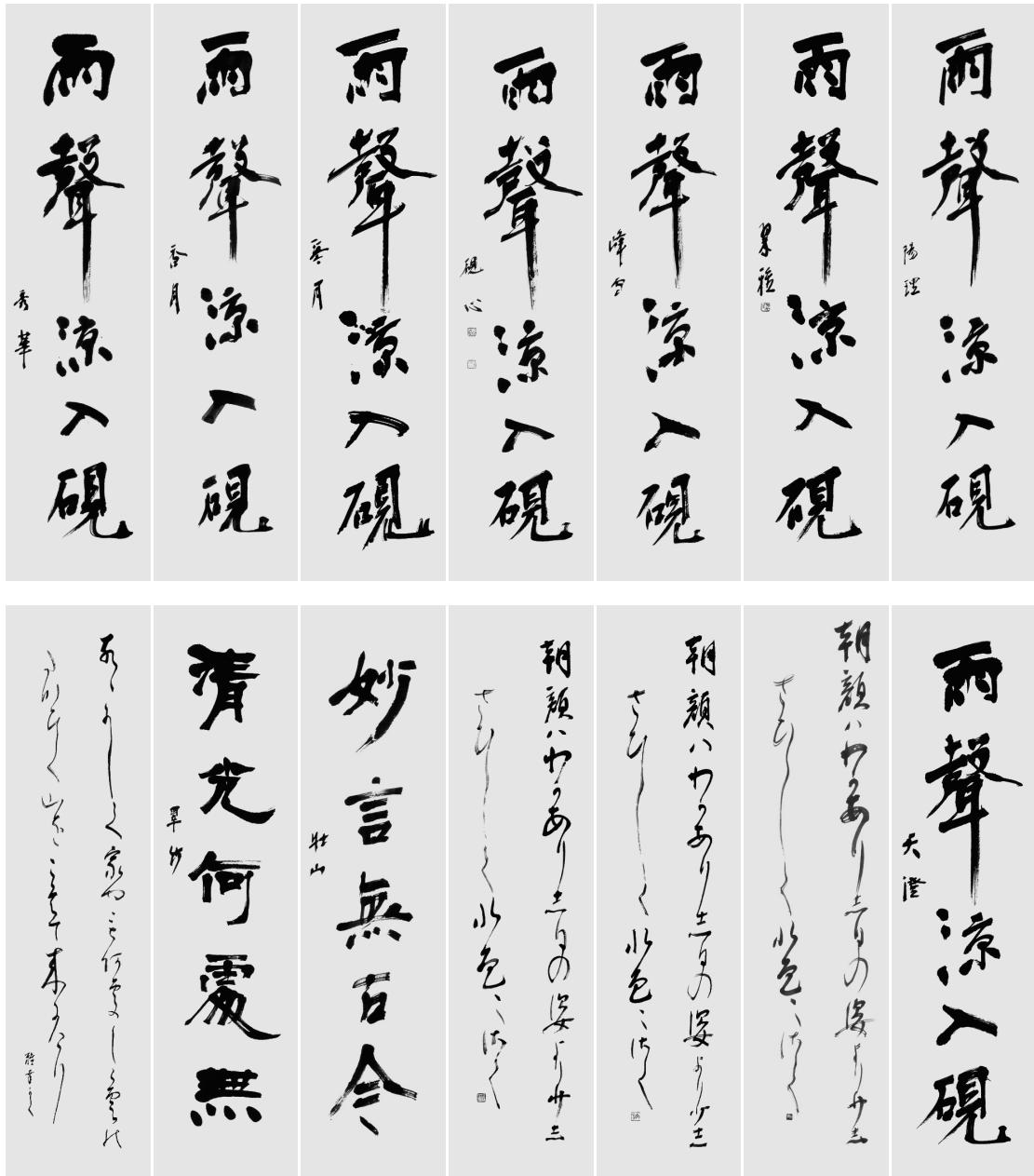
北府支部 中二 小島 夢梨愛



バトンを小一から始め、中学では吹奏楽部で、とてもリズムの取り方が上手く書道も軽快に書いています。この調子で今後も頑張って欲しいです楽しみ!!

— 29 —

今月の秀作優品



△漢字条幅▽ 評 寺尾 碩雲

理

陽 清澄で格調の高い作。練度の跡あり。

雅 太めの線で沈着な作。落款もよい。

翠 雪藏峰で深さの出た作品。おみごと。

心 線に適度なスピードあり。切れある作品。

硯 一点一画の正確さ、墨色もさわやか。

琴 香月 やゝ小ぶりにまとめ、余白が美しい。

香月 含墨が豊かである。みずみずしい潤ある作。

秀華 天澄 練度を重ね、洗練された上品な作だ。

秀華 雨虹 筆力把握よし。潤渴の変化の工夫大佳。

△仮名条幅隨意▽ 評 内藤 望山

小琇 太細、潤渴の対比のよい二行書。努力作。

齊花 やゝ線の太さを欠くが、全体感が良い。重厚な線

立花壯山 竹野翠紗 腕法の確かさが安定感のある線を生む。

雨虹 師風把握よし。潤渴の変化で力強く書けた。

井上雅幸 健康的で強く明るい線が

基本課題

評 中村 巍山

松窗吼
東聲

松窗吼
東聲

松窗吼
東聲

松窗吼
東聲

舟 深味のある線と渴筆の骨力の対比がよい。
玉 甘さのある線質、明るい格の高い秀作。
峯 含墨で統一されて、作品的でよい。
幸 のびのある作。澄みきった線、形もよい。

威を官学の名に借らず
たゞこれ力説すり湧き

威を官学の名に借らず
たゞこれ力説すり湧き

威を官学の名に借らず
たゞこれ力説すり湧き

威を官学の名に借らず
たゞこれ力説すり湧き

尋夫
感則

尋夫
感則

尋夫
感則

尋夫
感則

不聰敏
肉典詣

不聰敏
肉典詣

不聰敏
肉典詣

不聰敏
肉典詣

内典詣
太藏 師
采宗

内典詣
庄吉 師
花苑

内典詣
上原 浩光

内典詣
有象 師
琴葉

高橋天翠 のびやかな線、形もよく品格ある作品。
田中翠花 一字一字を大切にした。全体感も佳。
山田白葉 墨量豊かに力強く書いた。個性あり。
山下木華 素直な線で明るくさわやかに書けた。

古典研究

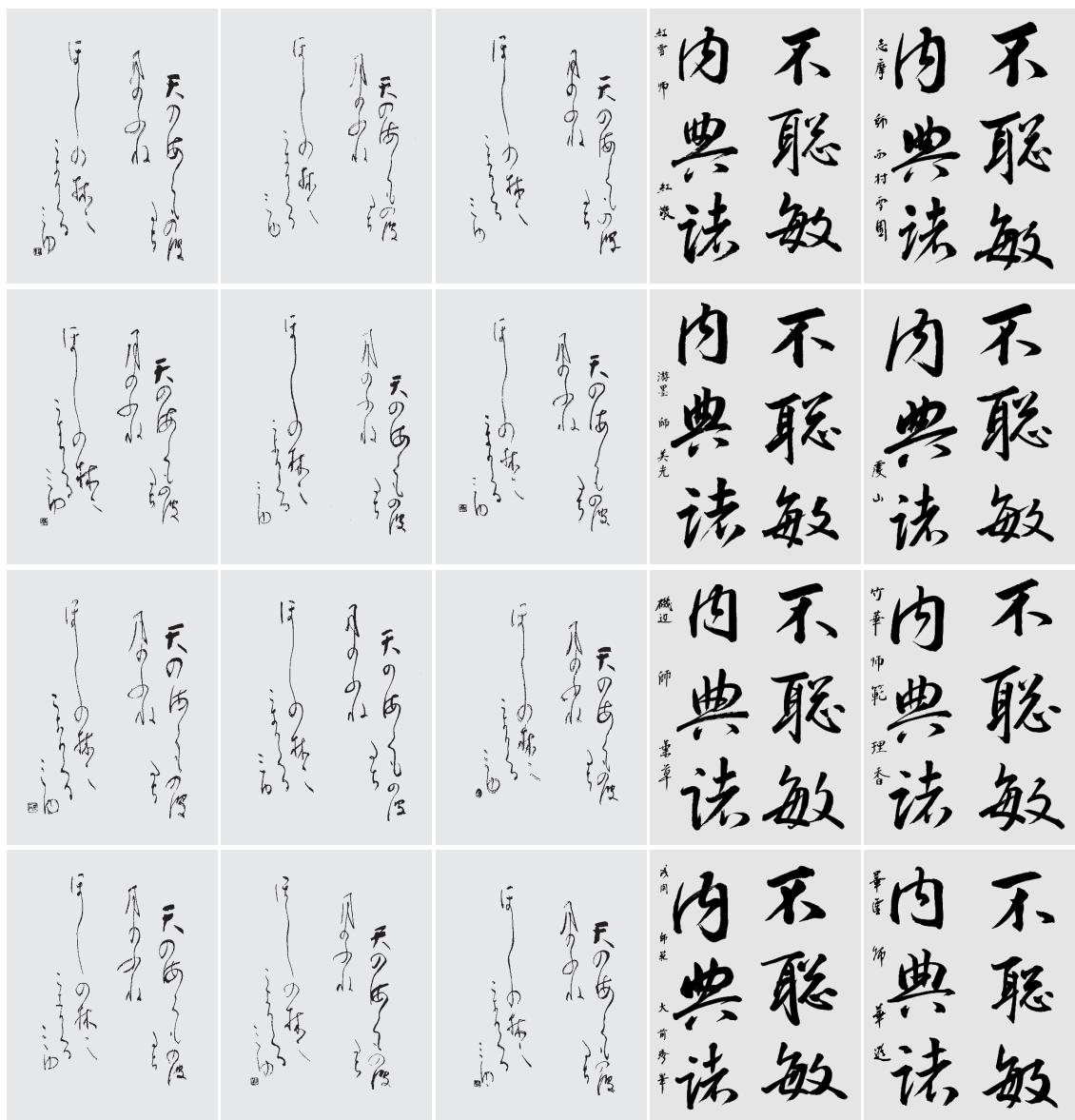
評 内藤 望山

師範部

△行書▽

評 萩田 光山

心 左傾斜の北魏書法形体。線質も鋭く深い。
花 直筆腕法による運筆で強靭な線統一よし。
笙 全体觀がよく、空間處理がとても魅力的。
月 月運筆に伸びとやらかさがある秀作。
葉 点画ににぎりがなく、雄大に見える佳作。
苑 素直な運筆の中に練達な力量を見せる作。
沙 橫画の伸びやかさが際立つ秀でた作。
節 文字の特徴をよくとらえ、直線性も大佳。



汀	徑	菖	珠	照	靜	翠	希	有	綠	湖	亭	靜	華	峰	峯	葉	草	華	理	度	雪	
想	涼	涼	統	照	翠	潤渴のきいた伸びやかな線が美しい。	希	潤渴のきいた伸びやかな線が美しい。	水	安定した運筆で、文字構造もよい。	澄み切った線が魅力的で全体構成もよい。	節	澄み切った線が魅力的で全体構成もよい。	華	含墨量豊かで、深みのある重厚な線が見事。	草	よく筆が動き、墨量も豊かで魅力的な作。	遊	やや小ぶりだが、潇洒な雰囲気の佳作。	香	他意の見えない優しく素直な線質が見事。	
石	花	腕	華	腕	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	草	まるやかな線表現で、全体観も大佳。	敬	扁傍の変化、布置、運筆ともに十分な作。	光	直線的な筆運びの中に、行意充実の佳作。	遊	やや小ぶりだが、潇洒な雰囲気の佳作。
青	輕快なタッチでスピード感がある。	青	花	腕	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	腕	腕を大きく動かしてダイナミックな作品。	草	よく筆が動き、墨量も豊かで魅力的な作。	草	まるやかな線表現で、全体観も大佳。	草	よく筆が動き、墨量も豊かで魅力的な作。	草	まるやかな線表現で、全体観も大佳。

△仮

名▽

評 宮本 耕成

穂先がよく効き、墨も十分に入った秀作。

山 行意が見事に表現され、線質も伸びやか。

理 香 他意の見えない優しく素直な線質が見事。

度 敬 やや小ぶりだが、潇洒な雰囲気の佳作。

雪 遊 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

理 光 直線的な筆運びの中に、行意充実の佳作。

度 敬 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

雪 遊 やや小ぶりだが、潇洒な雰囲気の佳作。

理 香 他意の見えない優しく素直な線質が見事。

度 敬 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

雪 遊 直線的な筆運びの中に、行意充実の佳作。

理 光 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

度 敬 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

雪 遊 やや小ぶりだが、潇洒な雰囲気の佳作。

理 香 他意の見えない優しく素直な線質が見事。

度 敬 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

雪 遊 直線的な筆運びの中に、行意充実の佳作。

理 光 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

度 敬 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

雪 遊 やや小ぶりだが、潇洒な雰囲気の佳作。

理 香 他意の見えない優しく素直な線質が見事。

度 敬 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

雪 遊 直線的な筆運びの中に、行意充実の佳作。

理 光 扁傍の変化、布置、運筆とともに十分な作。

学生部

評 菅川 臨泉

阿久澤梨奈 太い線で文字間のバランスが良い作。

大塔なつき 落ち着いた気持ちでおだやかに書けた。

北川深雅 左右の払いを注意してよくまとめた。

齊藤源慶 力強い線質で元気よく書けた。

鈴木麻理奈 一点一画心をこめて大きく書けた。

関野らら 気合いを込めて最後まで一気に書けた。

小林千晃 手本を良く見て注意深く書けた。

吉井理紗 中心をそろえてバランス良く書けた。

木村明恵 同じ太さで堂々と書けた。名前も良い。

飯塚鈴音 文字の形を注意していねいに書けた。

酒井裕美 形をととのえて、美しく書けた。

飯島杏奈 筆の入れ方に注意して、りっぱに書けた。

藤田希海 ハネ・トメ・ハライに注意して形よし。

佐々木かのん のびのびと大きく書けた。

上林千花 ふでの入れ方が力強い。良く書けた。

八木朱理 紙いっぱいに大きく書けた。

半紙隨意

評 恩田 静月

伊藤璃音 美しい線で形よく書き上がってています。

戸田陽菜 正しい筆使いで上手に書けています。

古田彩乃 「へん」と「つくり」のバランスがよい。

り ん 天までとどく元気のある作品です。

このページに掲載された人には書象会より記念の
筆をさし上げます。

有虹中一 伊藤璃音

湖畔

小五 戸田陽菜

山頂

四年 古田彩乃

地

しゃゆうトニ
りん

天

ンメロ

ンメロ

せみ

せみ

ばち王

ばち王

なが星

なが星

決意

決意

の花火

の花火

天分を
發揮

天分を
發揮

水泳

水泳

強い

強い

花火

花火

天分を
發揮

天分を
發揮

大会

大会

不聰敏	内典詠	学性	内典詠	不聰敏	内典詠
自産 三歳 小宮山文子	苔室 五級 高志	苔室 三級 高志	苔室 三級 高志	苔室 三級 高志	苔室 五級 高志
八瀬 4級 恩田梓沙	美雪 準三級 渡会明香	八瀬 4級 恩田梓沙	美雪 準三級 渡会明香	八瀬 4級 恩田梓沙	美雪 準三級 渡会明香
5級 千里	高原 行一 真志	5級 千里	高原 行一 真志	5級 千里	高原 行一 真志
統山 六級 洋子	美菜 二級 森美希	統山 六級 洋子	美菜 二級 森美希	統山 六級 洋子	美菜 二級 森美希
七級 由香里	墨洋 準四級 竹添香織	七級 由香里	墨洋 準四級 竹添香織	七級 由香里	墨洋 準四級 竹添香織
秀雪 ひより	書集 三 梅田正博	秀雪 ひより	書集 三 梅田正博	秀雪 ひより	書集 三 梅田正博

段位名
富八汀石級小横大竹晏大珠相模級
富士潮松峯平浜阪華墨象悠模級
鈴木仁平菅原みす子節子澄華英舞香子
禮子岸野森片岡理宇留賀百合子敦子
知子雄峰子敦子
ひ由洋千恩田小山島本藤中本
よ香梓文香詩京裕子
り里子里沙子世子裕子
秀石琥綾八小高風級
雪峯山華南平風級
ひ由洋千恩田小山島本藤中本
よ香梓文香詩京裕子
り里子里沙子世子裕子
長野松峯美信若蒼書玄雲高行
秀菜大竹穹集洋樓高風雲行
杉崎川山渡間梅竹遠藤林内川
小杉田森会宮田澤坪六
油田森山田会宮田澤坪六
科まゆみ由翠緩美高明花正香綾真廣昌
み紀嵐奈希広音穂博織香志峯幸

天分を							
発揮							
大水泳会							
中一 洋四 高橋杏花	龍文 中二 蘭	大阪 中二 七 丹生余美	宇田川 中二 璃子	中二 宇田川 中二 璃子	中二 宇田川 中二 璃子	中二 岸 奈桜	中二 岸 奈桜
天分を							
発揮							
大水泳会							
中一 森朱乃 相木力哉	中一 藤澤千こと葉	中一 準五 井口佳南	中一 大石後里香	中二 準五 井口佳南	中二 準五 井口佳南	中二 岸 かりん	中二 岸 かりん
天分を							
発揮							
大水泳会							
中一 桑太俊 中村心	中一 離子 萌	中一 大石後里香	中一 有虫 赤坂成花	中二 清水彩木 新成中二	中二 清水彩木 新成中二	中二 清水彩木 新成中二	中二 清水彩木 新成中二
天分を							
発揮							
大水泳会							
中一 水野輝 中一 真央	中一 福人	中一 小内美優	中二 白澤麻佑 七段				
天分を							
発揮							
大水泳会							
中一 秋元直 中一 淳二 古屋寅斗	内藤中一 五段 大石	上尾中三 大石	上尾中三 楓子	上尾中三 楓子	上尾中三 楓子	上尾中三 楓子	上尾中三 楓子
天分を							
発揮							
大水泳会							
小六 内田樹 中一 漢 六段 清水琴海	中一 一年 咲歩	中一 五年 咲歩	中二 有 咲希				
決強意	大水泳会						
中二 毛筆 汀楓 杉野 岸 桃子 奈桜							

虹苑 [小八潮代花心春 雅内光華有龍荷美中一久喜] 中一 大阪 溪月上尾 湊有虹静高練馬珠玄小光新成象高橋浜船橋一折原神林永井佐紗英 岸カリん 桃子奈桜

内田秋水 中森高清水 古屋城田柏木荻沼上野山 藤澤こと葉白石古田赤坂宇田川有泉内田彩水香清水彩未

元野村 龍橋吉田古木遥愛福人美優成花佳南咲希佐希

樹直輝 朱杏琴海勇真力哉雛蘭咲歩会美奈咲希

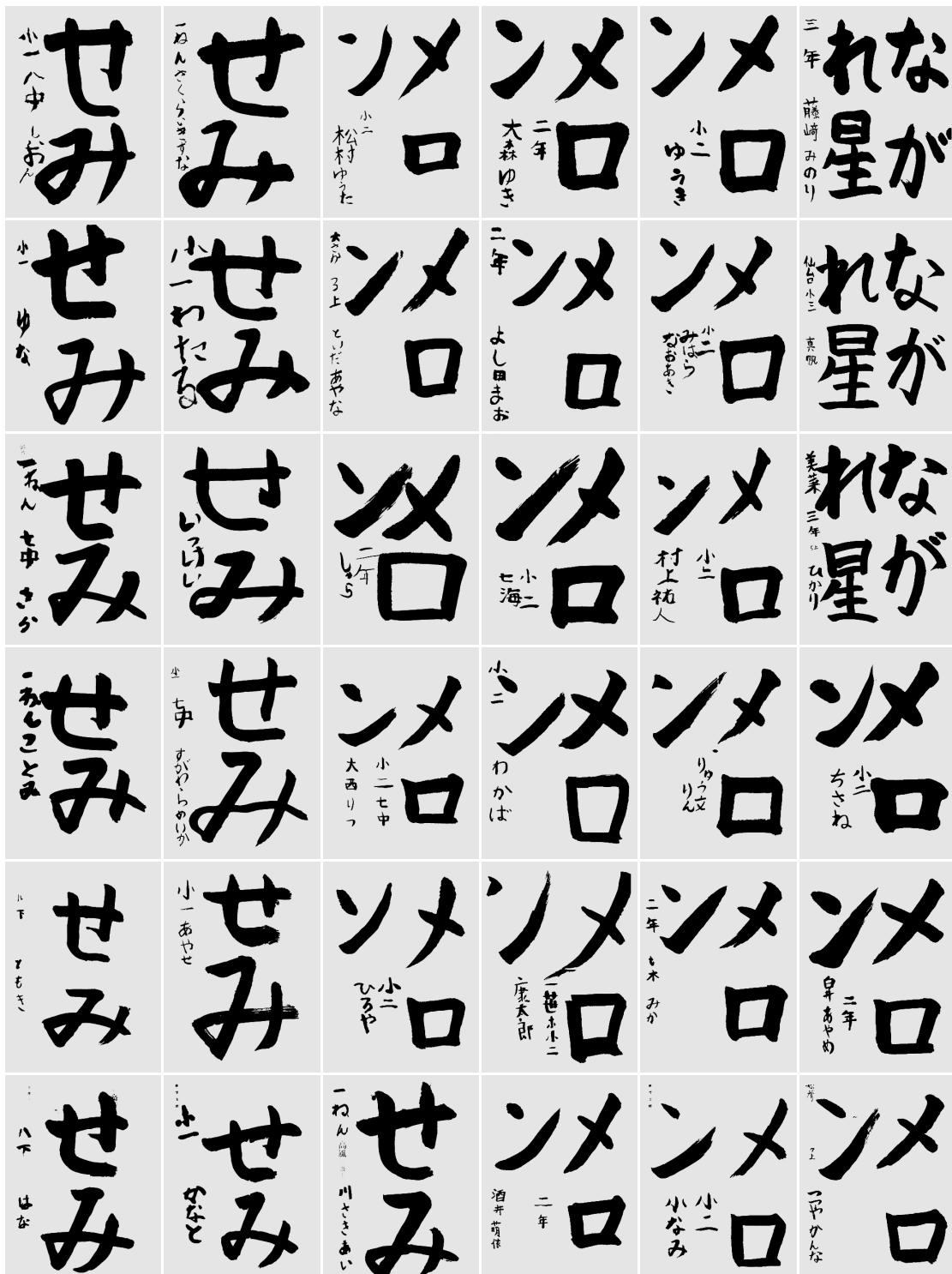
五年 奥田泰地	の花火 の音	五年 田口心寧	の花火 の音	大阪 前田創	決意 い	小六 鈴木結	決意 い	小六 澤井麻優子	強意 い	小六 美良	決意 い
小五 健人輔	の花火 の音	千曲 五年 細見詩音	の花火 の音	李光 六年 進	決意 い	小六 仲宗根	決意 い	小六 希	強意 い	練馬 小六 宮本真慶	決意 い
小五 又端妃世	の花火 の音	小五 池野里紗	の花火 の音	田畑 四年 佐助	決意 い	六年 佐久間萌可	決意 い	小六 庄木真子	強意 い	六段 さくら	決意 い
小五 小島十愛	の花火 の音	五年 晃生貴	の花火 の音	五年 百合	の花火 の音	五年 秋山	の花火 の音	五 六年 秋山	決意 い	小六 渡部史佳	決意 い
小五 美來	の花火 の音	小五 木村瑞那	の花火 の音	小五 浜田幸那	の花火 の音	五下 門原萌	決強 意	小六 蓮	決意 い	小六 森さやか	決意 い
小五 彩春	の花火 の音	大泉 小五 ゆづな	の花火 の音	土筆 小五 和田美穂	の花火 の音	小六 伊藤誠悟	決意 い	小六 太石明弥	強意 い	小六 梅津忠和	決意 い

倭光丘若竹華雪秀雪硯大泉玄成龍文曉華千曲皓花土筆城彩山愛
 小五
 大泉小五和田美穂酒井木村齋藤池野細貝田口浜田前田伊藤
 岩扇志摩若竹霞墨華雪硯扇志摩若竹霞墨華雪
 真生山愛山愛飯山御代飯山有穗優生
 汀楓伊藤宮本真優
 美二唐川さくら渡部史佳
 渡井麻優子森さやか
 咲良

れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音
れな 星が	ば女 ち王	ば女 ち王	ば女 の音	花火 の音

〔小三〕

華雪 練馬 茅野 山愛 杉 晴花
瑞祥 長寿 柏心 純心 花蓮 富士 友 虹 玄樸 愛心 有穗 湊
古堀 藤澤 二片 水田 小林 小野 野澤 白井 二片 務台 戸越 阿部 坂田
福木 原口 横田 木村 後藤 中本
菖穂 部新 大 彩耀 雅登 美咲
〔小四〕



〔小二〕

茜峰	霞墨仙台	好野白井あやめ	小林千咲音
美二	峰湊皓花	華雪	今野真帆
	玄默	月華雪	藤崎みのり
	五	美園照澤	好野
	渡辺田村	杉月	白井あやめ
五鬼田	小田染谷	大阪	松聲
	玉井木村	名東	龍文
	利都菅原	大阪	村上
	宏哉有賀	玄獄	简屋
	琴海関口	一葉	美多
友貴	彩楽志音	皓花	優希
	華奈志音	富貴	直亮
	華彩聖	中野	駒ヶ嶺
	華航	一葉	祐人
	華紹	霞墨	美佳
	華絆	玄獄	山田小菜美
	華	大田	大森ゆき
		角德山	菊地
		戸井田	吉田
		藤木	大島麻央
		沙羅	七海
		裕太	若葉
		利都	麻央
		宏哉	萌依
		琴海	七海
		彩樂	若葉
		友貴	美佳

<p>はんのうすみすは。や りあさうが</p> <p>名義本とつあつ組 ひらふく</p>	<p>きよよううは、 りあさうが</p> <p>名義本とつあつ組 ひらふく</p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>前岡春菜</small></p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>小甲睡</small></p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 千詩</p>
<p>はんのうすみすは。や りあさうが</p> <p>葉月近藤咲李</p>	<p>きよよううは、 りあさうが</p> <p>新田修也</p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>前岡春菜</small></p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>有徳里佳</small></p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 伊藤璃音</p>
<p>はんのうすみすは。や りあさうが</p> <p>葉月近藤咲李</p>	<p>きよよううは、 りあさうが</p> <p>西澤慶</p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>新田里佳</small></p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>高深谷修也</small></p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 遠藤美帆</p>
<p>はんのうすみすは。や りあさうが</p> <p>葉月近藤咲李</p>	<p>きよよううは、 りあさうが</p> <p>山本茉凜</p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>山本茉凜</small></p>	<p>頂上を目指して登山道を歩 いていたら、一羽のライチ ヨウが現われた。<small>高松ひよた</small></p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 津田かんな</p>
<p>ばんのうすみすは。や りあさうが</p> <p>葉月近藤咲李</p>	<p>きよよううは、 りあさうが</p> <p>中田由紀乃</p>	<p>〔硬筆〕 葉月白井美奈子</p>	<p>〔一般〕 東陽千葉</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>
<p>珠悠</p>	<p>千曲</p>	<p>〔小三・四〕 士筆玄機</p>	<p>勝間</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>
<p>鶴田</p>	<p>関口</p>	<p>暁季</p>	<p>勝間</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>
<p>鈴恋</p>	<p>晴音</p>	<p>妻科皓花</p>	<p>勝間</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>
<p>瑞祥</p>	<p>小光</p>	<p>名東大田</p>	<p>勝間</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>
<p>中央</p>	<p>深谷</p>	<p>前田ほの香</p>	<p>勝間</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>
<p>田崎</p>	<p>由紀乃</p>	<p>伊藤柳沢</p>	<p>勝間</p>	<p>秋風にたなびく雲のたえま よりもれいづる月のかげの さやけさ「百人一首より」 田中日菜</p>

競
書
成
績

杉八游三蒼柏東 霞土八 平奈東北柏伊港絹松長玄芙巍士 磯長 産茜一芙浅磯游紅華竹琥志有上産玄石静蒲玄 潮墨池穹芳光 墓曜戸 成花陽府心奈南丘戸翠成五山筆 辺翠 吉 路五間辺墨雪雪華山摩象尾吉嶽峯 田心師行 師 秀秀秀 採み泉溪秀秀 な 智代知 都 美 花み梢風麗枝子子霞月扇子子 静那舟絹真月子光山彩松光蕉苑光月花沙園登峯草光敬遊香山園節沙苑葉月月笙勝											
妙硯志沙美若玄靜御若 "高杉星晝浅正美半巍若花長富龍玄" 檜寿錦文富瀨葉笠 "静桜" 玄葉 "巍倭足一岐帶自" 積玄上 高 摩羅菜竹心 牧竹 風 集間桂容田山竹象野貴文嶽 森台黃化貴戸月原 森 猶書 山 羽絵阜中産 雲耀里 秀秀 萬硯道穗霽汀玄珠貞太白有晚徑谿朋文韻景霞欣翠靜暉映文泉劍訪錦元壺草韻泰秀靜天祥玲澄翠霞綠久秀孝久淡 真久陽草 花心幸羊紗心穗蘭泉一葉希汀石祥苑子桜城菖月花洲晶雪子山山泉苑華進竹東蕙峰香妙葉江山泉水蕙光子子愁 静子理窓											
" " " 青美竹 " " " " " 美桐紅土心 " " " 玄靜若桜葉芙靜靜 " " " " " 玄自國長嵐瑞茅玄 " " " 京雅 " " 央 " " 志聖汀文 " " 大 雲菜華 苑生雪曜和 横象竹森書翠 横 黙成産府野山祥野黙 都 摩 松化 阪 秀秀秀 麻純瑞明霽淳沙沙奈沙直節紅花湖瓣春靜恭素笑暉靜靜統桂守春志光穆和雅靜名峰禮和雅蘆木清楊花み節珠 津 実 す 舞											
虹彩竹竹香一雪泉弓桜美麗美翠柳仙亭山香里成月子玉翠梓華春道意道紗舟春華澄琴紗弦山子代幸染月苑子舟瑠子華悠 " " " " " 京春 " " " " " 京春 " " " " " 有春 " " " " " 有六 " " " 汀 " " " " " 聖 " " " " " 志妙 " " " " " 琥萌玄石大六玄 " " 若玄青美 都玖 都 玖 象玖 象会 松 摩高 山象心峯阪郷樓 宮心雲苑											
悅佳邦明洋弦節良匪津照千恒花青愛燭祥紫節有加明順訓史碧真富桜汐靜未聽聰珀葵花桃雅綵靜竹八萌香黃梗勇千沙竹 紀 重 津											
楓惠楓美楓照真楓楓鈴代雄庭峰麗花節風苑美代実美子子代瑠以子蘭香香央月舟光光逕韻泉華素峯子玉子華華紗峯雪青虹 "											
" "											
清五真芝明紅名志曉美肇暉喜名名名名真八梅鉢芳南样漱礼冬照珠梅木朱齐香萌令盈な秀谿越齊杠雅雅雅真初信美彩美徇寿紀典 惠 久 佐干 お 代											
玄福意華子雪沈豊道子子華男柏想琇扁芳子代秀恵吉江彦菊蘭子雅節靜泉華竹花風泉子心美悠香山放華春香映夕理楓楓子楓楓楓雅子楓 "											
" "											
壺和鈴一友心弘竹重天喜天繁天華陽恰明幸晃杏柏藍天梓玉靜溪靜恒文万静静秀華多珠聰華華華珀桜成完善実紅大旭清蒼奏心天 輝											
川子枝風梅鈴子心子采咲舟德虹英景香笛靜靜園心苑虹靜信苑淑靜靜里枝千靜絃逕子遊子苑芯聲蓉舟玉苑華碩翠子翠我夢天峯繪燈意 "											
" "											
蘭桂華標祥清靜江朗靜裕貞豐鐘靜君靜遊小泰泰幸京玲泰泰泰泰祥翠丘京泰治峰江悠圭西英ま真知琴弘美美芳喜友桑白 す佐 智奈											
節節光花仙風草靜仙敬靜月苑洞惠思子琇心翠慶蕙松紀江秀咲空岑穹桂淨舟恭風邑月春帛子泉舟花苑光子子真三子子子春松軒羽 "											
" "											
小青霞春江信溪美恭心葉晴李清双韶李愛湖英芳悅谿雨愛蓉祥峯景景美澄早景鶴華華鈴由美奧華華華暉泉た露霽花亞暁紗蒼比麗 夜 美惠 か 紀											
子沙舟清茜西西麗影花影沙葉葉泉香光泉葉葉子暉虹鈴光映山光草泉仙子苗仙苑暉蓮華子子泉慧琇慶泉志ね苑峰遙羊子麗虹峰彩節 "											
" "											
多文泰香敦陽鳳摩壯欽靜松靜秀要光壽靜凰皓靜美茜和耕溥彩菖文翔哲素聖文英優光勇小星詠詠詠葵紀悠陽士小苑茜晨志松雨慧幸清 喜 登											
子江雄織子江雪紀一造邦韻唱華竹風靜琳吟靜望草水山山紅紀悠峯山風嶽遠華水山琴紅汀香李草葉光葉子鳳映心英雪織沙香香泉茜 "											
" "											
八虹" 带" 水国" 石" 八乙" " 一岐富" 飯" " 乙霧東" " 足" " 若秦" 寿小書" " 右" " 中" " 小" 産" 神岐中" " 産桔玄" " 正六" " 南反" 中 代府 番 南訓" 絵 韶士 山 訓訪和 羽 駒野 台光之 义 勢 光 吉 皐勢 吉川耀 桂郷											
春虹孝和祥隆笙翔千新千惠は美幸秋由恵京紫舒直美佐 陽真美芳美昭光蕙梢松梢桂桂小光秋香整賢和桂高青高翠泰耀若と昭嬉 る 美 智智惠 よ											
信洋之子月雪仙哲鶴花子晶爽み穂男代雄子琴仙紅山子代子 花子美月悠子惠翠陽菜琴舞美富透連麗枝子山子耀花松苑花泉光子惠子 奈" " 美" " 三港絹平" "											
" "											
裕都哲照宏正窓瑛よ美碧豊久美良錦心心清香詠天錦寿寿寿寿光光光龍蘭明紅光秀無初濤陽道陽禮健ふ孝タ祐澄静美優皓翔み明 ず 美 み つ 智											
子光子子子峰月み舟舟翠子砂子快蓮遠織舟翠泉雅香幸敬穂硯霞雲庭光流播庭双泉山松仙秀子映子夫え尋コ子京子子花子と惠 今北大映文" " 蒲 槵南丘成 ン 黄 産 ン 黄 寿 光 光 里 光 芳 創 城 花 蓉											
" "											
武隼惠映舟浩文典幹暉南泰照照和菖里直寿佐幸智菖清波逕倉晨雪溪希翠湖翠翠翠八菖益見感菖憲千仁素玉通少妍久妍由善励百 ナ 美 ツ											
春山華芳龍子子子雨山岳仙和好雄風絵子月子光香月苑月子堂霞紅雅堂陽真湖桐紗コ柏亭紹心朋泉苑華舟翠明華象美龍子子合子 美湊上" "											
" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "											
純公康汀汀妙最愛華晨莉響葉葉 奈 か 紀つ											
子子螢紅茜仙皓遙光光紫艸楓明涛徑栄暉美梢青蘭ね笙海洲天煌爽祥雉翠子江子子子舟聲舟峰水華翠美凜容仁惠理夕華穗笙祥 茅笠産沙央 静松 八須産茜" " 松遊静溪産游玄綾紅" " 香" " 桐晏彦" " 宝静室" " 上央玄" " 上" " " " " " " " " " " " " " "											
" " " " " " " " " " " " " " " " " " " "											
朝秀秀 正美春綾薰範靜南彩恵秀西俊朝遊遊彩清征夕久紅植 秀涛秀泰明陽裕康寿寶清惠桂亮康康芋蒼香品め小志貴玄光白 香美朋萩翠春 加 嶽 岩 美											
純子桃羊禾 芝流香泉真娘沙峯花嘉心香光光紅惠彩子 翠泉石慧宏虹美子汀春子美雪風仙照里玄琳山み董苑峰同帆羊 扇泉泉泉溪鳳											

【一新書船柏宮書富知石書乙瀬葉「桜游」玄静「富」瑞「華」「笠嵐」有秀英港李大汀東備奈蒲東磯芙蓉遊玄座笠長皓美玄李「六春 仮葉城集橋芳川集土床烟之訓戸月 森墨 嶽 貴 祥 雪 原山 象雪二南光阪松陽後花田陽辺五墨樸吉原野花五樸光 会玖 秀秀秀 名登裕テ裕智悦豊美幸翔孝友五百喜好禮光幸ち藍俊知名華華雅 久々美紀小貴窓京岐旭敦菖淳佳祥葉清由荷櫻や照便里淨幸美京 志ル江 佳合 づ 咲 恒 仁保 百 よ 恵嘉 子介子子子子穗子花子子代游山光子子の月瑛季志絢鳳子 恵子子子合子泉子胤美子佑子子己園公光玉庭い静花奈山江子子節
京静西産晏「」魏柏「」サ「」自「」産正浅柏本玄東産高浅「」杉土美文杉高竹平上湊磯映美星産志蒼静玄白心倭高静 都 横吉墨 山芳 ン 光産 吉桂間心庄成光吉風間 曜菜化 風友成尾 边心五 吉摩穹 横山和風翠師 秀秀 美静夕琴泰霞清小翠霞智美久静里光小小清高青茫文祥芳桂素禮朋明採蘭霽玄曉懃テ雅康汀葉映汀徑想涼菖珠統照湖緑有靜範 江 美 よ
楓梓沙紅月慧菖西映山舟子舟砂子京絵漣琳琇遠苑松苑子映舟子枝子苑光花月華汀花子仙茜晩芳霄石花華風靜華節亭水希翠 「産」長瀬桜「」大玄樂玄右美上「」桜「」富大「」長靜志一「」富 莖上寿美茜玄「」富「」静「」長大葉蔵茅瑞笠華京文聖「」小御志「」大 吉 野戸森 象心書嶽文容里 森 象 宮野 摩路 貴 里台容山黙 貴 野象月 野洋原雪都化 平牧摩 秀秀秀 祥京靜鳳草光圭英勝玄笑英松陽薄素明天西靜静京聰智天重藍天美翠溝美靈霞光華蕙秀玲信秀恭京恵志名泰華雅節花木杠貞清明珠 実 知
風春琳吟竹水苑子美穂子葉菜桜映山州笛苑光澄淑江月園舟子月虹子雅仙悠玉泉紗英藍峰秀博華光香子香農扇松苑幸華瑠華月子玉悠 飯土玄自「玄」「華」「玄」「飯苑」「玄」「亥」「若東」「」「静大」「」「」「」「」「」「」「」長花「」長 田曜成産 心 雪 黙 田 黙原野 松根 手 野大野 大 野象 野
実鈴穆和蒼珀華奧華天大旭桜成由守心春清柏峰洗芝紅遊静静珠光静静君小静朗静裕幸江晃杏幸秀万照梓玉浜静松要文静静皓静翠静 輝 美
子華舟春峯舟慶泉琇意我蓉玉苑子道燈意玄園弦華華雪心香琇蘭風患思子翠芝仙敬靜紀靜靜靜里靜虹靜苑信韻竹靜枝千靜望花邦唱 「」「」央小象聖神秀硯大四「」「」雅神八「」「」蔽墨「」「」瑞笠大「」茅松「」「」「」「」笠「」「」國笠「」「」國「」「」華 平月 龍雪扇泉谷 龍南 洋 祥原象 野 原 府原 府 雪
蘆齐禾齐薰芳洋碧香秀焰萌盈雅雅雅朱冬梅梅梅有名名名名名泰悠美曉真泰泰泰泰泰泰泰泰泰景鶴峯治景美雅景景華華華華成 お 惠 佐
月放苑花禾月子瑠風悠香泉心染春香映竹雅泉秀惠美柏紗琇芳洗帛花子道子舟咲薰空寿岑穹桂蕙淨光苑山泉子仙華泉草紋芯咲遊風華 桐「」紅香游「」若「」横「」志「」御琥覗萌上「」志京妙「」琥「」「」京富小「」「」「」京汀「」「」有「」春有京嵐南 生 雪 墨 竹 二 摩 牧山 象武 摩都高 山 都貴光 都松 象 玖象都山墨
涛濤紅紅禎征恭欣耕義晴汐楊豐貞鐘葵覗靜淑靜雪津浦虔綵照弦良匡約初彩藍光洋悠佳典邦信明壽禮紀美訓花節加祥京千紫耀和杉越 代
泉石柳敬彩子光月月山之雪香舟苑泉洞光心素蘭香園楓光山華鈴照楓楓楓心霞楓楓惠楓楓楓美雅子子子子庭苑代節節代風花代琴山 柏「」「」サ中玄杉「」「」上右「」寿書妻東「」若 右「」「」乙足富国岐「」乙「」帶「」石「」「」玄游綾遊產西「」「」松「」 芳 ン勢嶽 里文 台之科 和 駒 文 訓羽士府阜 訓 中 煙 横墨華 吉 南
孝詠豊碧直桂玲無陽濤陽梢訪昭蕙春直美真祐梢紫千千京美秋笙孝京友和孝翔翔春小芋亮香桂玄晶柚燁美久遊秀谿朝 志貴南秀節雅 智 佳 厚
尋舟翠舟子美葉双理山松陽泉子翠清子美花子琴紅晶春仙子代仙子琴子之哲花鶴里董里風琳春同山香山光惠嘉娥沙花 范域流翠翠惠 善玄樂「」玄「」巍榮巍巍榮「」巍心 半「」樂「」巍「」書美玄龍新「」書水大虹八帶水「」皓水「」自中東「」中錦「」小「」源 隣嶽書 獄 山書山後山書 山和 田 書山 集容嶽文城 集代内友南中代 花代 産勢光 勢黃 光 創
詠葵松李清悦双小心青幸恭菖江澄茜苑美文景葉晴美美晨愛谿兩谿明文映鳳テ豊峰す虹春文祥み皓皓隆心淡心桂ふ桂桂錦光光澄祐己 智 夜 ル よ さ み 智
香葉沙葉葉子葉子花沙泉影紀西江英心亭悠城影沙茜麗雪鈴祥虹暉惠子雪子子雪枝洋信子月と雲花雪連快愁富え舞耀苑穗惠子水枝 「」草「」備「」「」蒼東 神岡伊蒲文櫻 玄大北今「」蒲八 「」奈照笠南春墨「」「」映「」八「」須八「」石塩游「」八昭南八「」巍玄「」 後 穂 陽 东谷雜田化森 成淀府井 田南 華澤原墨鳳心 心 戸 坂潮 峯尻墨 潮島武戸 山嶽
翠翠ハ菖研少秀菖仁真慨通玉玲舟暉幹朴惠隼武典文萩百善励由照泰南春翠映映映映彩玄智智壽瑠八幸泉逐汲清壽惠雨芳芭詠 ナ 理 美 重
真紗コ珀龍象華麗月華子泉明翠笙龍山雨山華山春子子泉合子子好仙岳鳳溪穗笙祥夕華香凜爽洲燐月子光梢月月苑煌泉香草葉李汀 「」青白「」美玄若「」十「」白產六土「」玄東美神「」産「」浅「」新正精正「」浅「」杉三相甲「」新神「」杉八「」霞「」董伊「」「」柏「」備「」東 雲岡 五樸竹 筆 岡吉郷曜 照光一 吉 間 城桂川桂 間 林模府 城 南 墓 奈 心 俊 陽
麻瑞純玉壺春黃汀燐光香美朋高昭壯久燐千天賢秋翠韶蕊香優と泰若湖愛龍簾由初琴敦摩整秀蘭希雪夕翠翠康華楠鹿蓮菖見千千翠 美 代 よ 紀
虹竹彩泉登海華心光蘭扇泉花惠山子光子翠山麗花泉光峯纖子泉菜泉光雲窓子江水子紀子庭庭紅霞露湖桐絹峰舟聲朋佑紹靜苑陽 三 「」湊「」長「」上湊「」「」磯紅長「」「」磯「」桜「」巍倭「」「」桜「」富「」桜「」「」葉「」「」瀬葉「」「」瀬青「」玄「」若六「」 林 翠 尾 迂竹翠 邊森 山 森 貴 森 月 戸月 戸雲 心 宮鄉
か陽華晟公晨莉清し康康汀葉葉葉穗聰葉葉葉葉天星信溪慧文小勇劍彩陽喜素好哲ま真盡と壺喜心白桑琴弘友五友竹千玄勇梗梗香竹 奈 す 佐 津
子虹遙秀子光光子づ照蟹紅梢草苑蕉美光涛伸紫徑妙紅翠茜香巖琴山山紅景咲風山山子東子川春鈴羽軒三子松代梅心雪勝峯華紗子虹 玄須平「」沙美曉文高杉 若岐雅「」奈「」美高青「」曉「」美「」美「」文沙「」高「」沙「」文美平松「」絹「」「」港彦庄「」静上松「」 横坂成 羅菜化風 緯準竹草 華墨風雲 泉 菜 苑 化羅 風 羅 化墨成戸 丘 南根春 象尾風
秀秀秀 蒼智よ縫練凍ア垂高静範冠幸析 淳規照哲清明泉曉霽霽沙奈沙沙桂麗白祥花白紗曉華都佑久象瑛玲窓窓明寶靜寿惠千正宏 す か紀 下都 津 美
玄祥み羊羊遊ね子月章 泉男雅 子子子子風竹志泉香苑峰麗桜美泉雪節節葉葉仙羊羊虹麗光光子月月窓心峰苑真宏春成汀美秋子子 「」葉静長大游杉知足玄「」志成桜六「」有聖「」「」笠「」華「」若硯玄産「」宝磯葉富一皓館東「」小柏東磯中奈相東有相サ霧魏高 漢字 条幅 奈 月 野象墨 床羽獄 摩城森 会 象 原 雪 松 横吉 春辺月貴絵花黃陽 光芳光辺野華模陽穂模ノ訪山風 美知寿丘禮初幸 陽聰道溫英紅朋千美美富 や久泰華華肇明真宏棠裕康葉芳怜は翔錦感光光夕道葉康裕美祥聰良香貞ま淨 恵 嘉津保紀よ る ゴ さ
子真る静月光泉子 子舟幸子遠流寒子江子子 い惠慶優慧聲子子理象花美子楓子香み子泉心硯搖コ子栄子子己波子織山松み山 瀬笠聖國「」静「」長御若「」茅「」玄東志笠大玄「」碩磯長高青央大御玄「」芙蓉東「」董本小美長「」桜倭「」巍白美長静硯水董上 戸原 府 野竹 野 黒根摩原象耀 雲辺翠風雲 阪牧模 雲穹陽 土庄一野 森 山岡五野 吉代 里師 秀秀 竹泰花景静玲京昌皓鐘恭美曉大光秋雪泰江燐壯 葉琇憲竹末萌貞統壺盡千翠翠桂小天静天泉勇綠霞茜小翠玉秀香琴硯峰翠陽範 患 猛
心仙瑠草思秀江静澄静洞月子道我紗河園薰舟光一 曙光花虹苑玉麗靜湖紗秀琇翠洲妙山山水泉草映山泉澄華月月心雪雅理

""京墨神八巍	柏甲美信	桺 芙 白土紅 春 有 榆土倭	巍	京有柏 静 京藏茜 都洋龍南山 心府五大 森 五 岡筆竹 玖 象 森曜 山 都象心翠 都 秀秀秀秀秀秀秀
信邦初な恵冬西華洞鹿芳蓮硯採琴春梓文溥彩星素聖哲素文壻汀朋美燐紅恒紫不節小光劍麗慧霞恭江霞美良雅彩悠美津琴楠靜照洋患谿 お				
楓楓楓美風雅英峰舟聲舟舟舟水海虹悠山紅風嶽山州嶽登霄泉泉光玉雄風同苑琴水山惠香菖影茜舟麗楓幸楓楓楓楓節舟鈴楓香沙	上央靜乙秋東	磯長 湊 穗美 書皓星岐 杉 神 產玄櫛	玄一 須	瀨龍富 玄 尾 象訓川和 迈翠 雲睿 集花阜 吉曜川 横路 坂 戸文貴 橋
康康康康桂靜京翠直葉葉響汀妙華泰真壻谿皓徑孝龍明採賢整高秋青燐泰小芋蒼香亮燐袖幸智智白心喜草友繁映壻春晶玄 照螢仙沙春雪成仙苑草光茜仙遙雄靜霄祥鈴虹暉花石子雲光花山子苑麗松杏泉董里玄琳風山香楓爽洲真羽鈴春竹梅松德雪進里山同				
玄 善書岡有伊玄 蒼 石東神 小錦 自 中 源 上土東 備 莖霞長 中	嶽 隣之谷象雜成 穩 峯陽奈 光 黃 產 勢 創 里曜陽 後 墓壽 勢	サ柏湊 ン芳		
文詠詠伯通燐玉素妍妍菖蒲八瑤千懶光小光錦清心桂桂桂香雪悠享燐陽燐陽壯仁菖菖八翠翠翠夕寿桂桂詠豐久美碧里靜 晟惠 重 十 美 博	子李汀香翠明花翠舟龍象月風子苑泉霞琳惠泉苑遠快美舞耀文永水月仙秀山映松山華珀佑明コ桐真陽霞峰翠舟翠子砂舟絃京 秀美			
玄土藏静 長野 長 静 静 国 静折信 長書 右寿新 浅心 松静 八 成曜 府 原大 野之 文台城 間和 南 潮				
穆鈴梅珠玉溪靜恒幸靜要靜松靜秀遊靜君優靜景峯朗靜小珠江柏万静静文蕙梢梢松訪敦祥容朋詠韶愛湖美俊朝志厚貴南盈逕壽汲芳 舟華惠靜静苑淑靜吟望竹唱韻惠峰心琇子月敬光山仙香翠蘭靜園里千枝信靜翠陽琴菜泉子映光苑峯泉光泉亭峯花苑山峰流月月月葉				
玄遊產 高杉若靜六竹 美文 央南妙半 志 笠茅 飯玄 玄志琥大 御 若 大白茅 国自 模 吉 風竹 鄉華 菜化 墓高田 摩 原野 田心 默摩山阪 牧 竹 手山野 府產				
夕遊秀清祥白曉汀竹香竹霽露玄蘆越珀景道聽濤未泰泰泰志成桜蒼天真志守聽桃珠貞豐冠欣耕南光照峰雅峰鶴美景和 津				
紅嘉娥仙葉汀心鷗子華峰紗苑月節華月花山光城幸月花央空寿恭舟松蕙豐華苑玉峯遙意道道舟韻悠泉苑月山彥風節弦華泉苑仙泉春 紅自碩樺長美 晓若岐 樺文今 北 八須笠產 大 富瀨 葉 三松 港絹 美八墨 美南玄宝彦 桐晏士 竹産雲森寺野二準泉竹阜 森化井 府 戸坂原吉 象 貴戶 月 林風 南丘 墓南心 咲墨成春根 生墨暭 秀秀秀秀秀師				
穂心多英寿杏美範泉嶽幸幹暉舟武隼悠惠彩玄智泰景西京悠惠天天天壇桑壺壺宏か由千玲窓窓窓象都哲萩翠英南朴寶明陽濤秀泰紅 奈 喜 二紀				
美蓮子遠幸靜子 志心男雨山龍春山翠泉香凜煙桂華光香花芳舟栄苑軒東川子子秋窓苑峰真月光子泉溪雪流岳山春宏虹石泉翠慧雪 嘉 惠紀				
唯 京足瀬若巍八玄文 龍 書中玄聖東央東 霧飯青玄長磯桺靜国上松 映蒲港 葉產 笠 東源柏サ中東 玄芙東碩玄新京 心 都羽戸松山南化文 集勢樺 開陽 陽師 便訪田雲樺翠辺森 府武南 心田南 月吉 原 光創芳ノ勢陽 嶽五光雲樺都				
旭暉洋悠美草芝酉春玄映紗谿谿桂香櫻仁蘆干範筆舒实千黃佑葉優裕景淑 映映映文窓敏和祥泰泰禮ふ鳳孝直桂見真李清千昌淨安京 智	輝 厚 み 理 代			
山子楓楓子竹華草信勝華雪惠暉祥美琳華蘭月静 山子雪華光紫華靜仙蘭 芳華夕子心子子風咲淨子え泉尋子富紹子葉公子幸山代虹				
""桺土 ""京 ""六 ""聖 ""華志華志 ""若 ""笠 ""有瀨 ""京 ""瀨大 ""華八雅 ""華富長花大 ""若 ""瀨富靜京樂瀨游大飯 森曜 都 会 雪摩雪摩 竹 原 象戶 都 戸泉 雪南 雪貴野象象 松 戸貴 都書戸墨阪田				
素光鈴紀禮美津綺千朋美富花華華雪華汐京恭泰泰燐節有友初邦信友繁萌華華華華華華冬雅華華華靜翠佳光明竹喜明小明美秀泉珠成 嘉 惠紀				
州水華子子楓楓楓子実子子瑠絢喫園苑香月舟桂穹花苑美梅楓楓楓松德泉慧逕遊紋蓮優雅香聲慶英唱花影華子心春笛翠美西子梢悠苑 模奈南 陽 峯 奈 之 嶽台蓉 羽訓 雪橋山 墨 山 床 山書 山黙 月 戸平 山書 山				
敦美康希祥千感八瑠京惺真蕙芳悅李幸昭壼 佐紫真碧典惠秀里照珠芳真晨綠幸霞小霞松苑茜美光靜朗君壻ま桑白心杠江心情慧小小文 枝 重 理 惠智 美 佐 夜 す 子子絹紅己苑心子月江泉子翠葉子葉子桺 代紅以瑠子子悠枝節靜江子雪水子舟子泉沙心英麗紗思仙子東子軒羽鈴華茜花沙香映琴嶽				
玄皓玄富春 華靜 志玄溪游央桐玄山桐美玄文中 小 サ 紅中映虹飯 上磯 書 皓芙サ中 サ 映美笠八港美 獄花獄貞 石 錯 準摩 模墨 生樸 愛生菜樸化勢 光 ン竹野心友田 尾辺 集 花容 ン勢 シ 心咲原南南墨 秀秀秀秀秀師				
葵皓三怜京華華優範聰春彩征四秀芊瑛燐袖曉桂光光光小直詠久里穗映尚善康康惠葉雨愛皓翔み明美桂美靜映映映英泰萩窓都 根 美 余 さ 葉雲子香節照凌月 月里香光葉翠里華石苑香麗花霞惠滌透子舟子絵美華芳子翠照蟹仙美榮虹鈴花子と惠砂富舟京笙祥穂華仙泉心光				
座靜美覗美櫛聖志産巍美硯國上茜右 巍高松文玄淺若サ文杉靜玄志玄美 本 東相西桐玄 樺 華志若笠若大国葉 濱飯足瓈 吉 菜扇五川 森戸モ吉山五 府里 文 山風南化樸間竹シ化 成摩心基 陽模 生樸 森 雪摩竹原松手月 戸山羽山				
高珠霧谿汀泰季心雪秋小春硯峰薄梢霞雨白厚麗純蓉太詠玄曉優穆道竹壺 本 見敦初西涛め星優華由涼真泰肇光雅真弘五惠久葵 花静苑香霄泉翠嶽鈴園麗映海心泉仙沙陽泉香葉山節華光一舟華汀月舟幸峯玉 ぐ 由 佐 美美				
玄桺志聖有玄高小花美 横森摩 象心風平象一研 桜 静 潤志長北上長桐長央大芙神聖桺樂靜龍小国 産京玄 桜 雄葉高巍姫巍蒼長桺志美信長 静巍 山 森 戸摩野府里翠生野 象一 森書 平府 吉都黙 森山書 風山 山野森山摩菜大野 山				
芊薄雪花比蒼白木翠天究 勇静裕草未皓隼陽樹濤映齊悠天賢花小葉靜映杠峯琴想良光劍彩翠澄靜憚霞綠恭菖杏天貞清霽恭江朗茜 里山園瑞彩峯葉華花翠 山敬靜竹央靜山理光石春放花翠山瑤琴影思雪華山月花楓紗山紅山江桺花菖水影風靜妙松子月虹光靜仙草				
長半 潤玄長 静サ御藏青潤飯笠石妙玄書巍瀨靜巍書靜産硯書 本 杉 静 長飯美靜石青小蔵美大橫巍靜大巍白御靜上土桺土巍 野田 戸黙野 ン牧 雲戸山田原峯高黙之山戸 山集 吉 集 翠野田菜 峯雲平 菜象浜山 阪山山牧 尾曜森曜山墨 秀景白喜天溪信朗直鐘惠竹草貞成泰瑠珀光伯霞心秀霞谿遊明硯雨	古 典 研 究			
静城羽春遙苑博仙子洞香虹竹松苑仙月光紗翠泉鈴峰菖暉心花虹 汀静翠淑苑月香嵐虹華香苑芳窓泉仙玉映節月蘭春月山山山慧 若東笠 富芙蓉 樺長虹 霞長富書小藏青美長玄高京 玄妻神雅靜大杉 小長高 富玄笠錦 サ碩紅漆雅京玄巍三美大 竹根原 貴五模 森野苑墨壽士集光 雲菜野默風都準獻科龍 阪 光寿風 貴心原黄 ン雲雪 都心山林墨泉五 漢字 五 条幅				
高佐久鹿石平戸花手林照中雪寿中須樹德武霽宮賴中典段清春香吉信田静光寿高平荻誠角須星伊臼紅汀清田翔雨正中萌段 橋藤 島橋野根岡塙佳 林 山藤光武田 澤 村 田 中 野野訪崎江野藤田 永中 村 太紅惠天安里敦豪好蓮靜里霞穂美豈硯梅純遙晃山有楓 葉清風雅博滿章穗敬月重明泊泰錦早と嬉柳紅雅美峯香子照泉				

中巍桜笠竹乙東有 東湊玄青琥珀相水 八笠若霞船美相頤青美瑞	〃 笠葉曉書神 有静榉新柏富産玄飯大磯須長國源杉玄虹乙神長
勢山森原華訓光象 準陽 心雲山象模代三戸原松墨橋一模雲霞菜祥	原月月泉龍準象 森城心貴吉黙田阪辺坂野府創 煙友訓林翠四
☆三	四
川内百古栗荒三石段濱小牧納蘭木藤段名務芝桜木池石宮山森名百吉吉高平須小段高麻上志大谷稻天安大藤北柳川寺木田中森倉島段	原田瀬木原木宅井 吉森野谷根谷内牧 久台 井本田井下岸齋 漱水水梨賀藤林 田生脩賀谷俊葉 田村田堀澤田井戸上島井科
田溪涼米幸友健青 感公玄明慶圭良隆 井泰華晨敬理美武瑞華柏雅安広弘紫香朱	花暉喜世真瑛京意完玻葉智秀早紀亞久明京豊光
土大 サ美春笠大靜美八春杉高 有玄產笠若玄 サ柏信白霞書 書靜八〃 笠飯 大玄童長 磯游愛石玄 磯紅書美玄笠茅大信 柏	筆阪特ノ蓉玖原象 五戸玖 風準象樸吉原宮心 ン芳大岡墨泉初泉 戸 原田 阪心 野 迈墨心峯心準辺竹泉二樓原野阪大二心
○2 ☆☆初	☆☆二 ☆
光片級松吉節中石長茂野京澤小段愛濱竹中佐真松石佐小神及段鎌赤工丸杉橈岡石大坪水刈古淺森原野佐段葉中鉛平白丸長熊山段室	岡 田原 島田谷田里 城林 田田村島田橋屋久井泉子川 上澤藤山山口庭田井内本間屋木島絵澤藤 村木野井山島野田 賀蘭舞 真眞眞や丘山尚次節舟真 級麗選知梗玄香美智間舟翠 小み和美江せ青照漂廣静淑葉美里高竹 園美韻め隆正降高綾
琥信笠葉八若新樂東 相霧新中錦 〃 柏春六柏楽若書 樺東八大大杉 新柏虹曉央 春笠大八〃 笠平新野八巍済衫 葉玄琥大琥笠成	山大原月戸駒城書湯 3 模訪城野黄 芳玖会心書竹集 2 森湯戸阪象 城芳友月 1 原原阪戸 原成城辺潮山 特月嶽山阪山原城
○○ ○○	○○ ○○
山伊篠村金森和菅祥級大新摩浦菊黒竹山千布合神池宮級奥山迫武土吉木川成滻昌テ級姫村高谷伊泰栗和榎吉古藤蘭級平祥葵飯関角光	口藤之石見真田原 菅倉 野池岩田口 田葉田田本 原田田居井田内本澤瀬山イ 野山橋地藤 原田本田賀森 野 根崎
綵均井愛純花麻幸己 レ立紀鐘良完稔有代恭詔證晶テ し敦享弘雲煌日佐衛響智碧 千美耀春明岑智彩淳み辰美庭 琴葉光蘿花雄竹	○○ ○○
平三八笠須玄石玄墨六墨信 游東曉書笠書 曲柏有若 柏八新石錦 六礫杉静 石大 淵〃 映八中さ サ暁 〃 若遊靜 汀有若相	成木戸原坂峯豊洋会華洋大 8 墓根月集原集 7 芳象松 6 心戸城峯黄 会迎 5 峰象 戸 心戸勢わ ン月 松墨 4 楓象宮模
佑青田小中堀唐上青千久竹中級周板唐熊中梅級滻松島若級寺小渡大寺上下井吉花 級菅小加白斎映中江辻梶余丸鳥衆小加小級入宗竹松	野名沢島内津原木嘉 澤澤 藤垣木田原田 澤井田狭 尾笠邊屋島嶋大上坂澤 原沼藤川藤 溝戸岡原座子海田藤嶋 江形前本
子竹部並房里由章千子恵香博 文ふ曉勇宏正 己才美洗 春原晴ひ富聰澤葉吳ち 節宗五弘映笙笙患啓節若い真八由征幸 直美梗正	子竹部並房里由章千子恵香博 文ふ曉勇宏正 己才美洗 春原晴ひ富聰澤葉吳ち 節宗五弘映笙笙患啓節若い真八由征幸 直美梗正
光涌松静美〃 沙沙 大高一綾紅 名美富央巍杉岐産 積新大〃 サ照三苑書蒼藏 北新帶乙新皓宮新杉 中碩	文大源麗琥大化阪創墨山阪
丘心花苑 羅 風阪葉華竹 東五貴 2 山月阜吉 文雲象城 ン澤林 研寫 府城中訓城花地城月 野雲五行	大山岡勝東林橋田江木瑞郁 信由祐芳光子
鈴高下佐村紗坂石高山大宇麻中大和茂石山加大野萌宮松川土伊中千青花松井健宇志阿坂和村中柳響北神六段書	木山野山藤松 庭田 村田治 村津仁田橋田藤原村 下川本井藤嶋野沢野村村上戸戸賀部口山野山川 原戸川
裕真昭竹美羊清竹月真破彗衣美伸敦尚安光里世良未武絵佐雲と友早照竹匡菜真梅羌千世文千彩皓真千子玲康昌	田崎口田又木
石頃 横座游八土南〃 和長八秀春大笠大 華新伊飯文青成大玄 葉神宮華北須静倚秀 華大高葉若皓汀 六聖桜雅京有 汀有 華	峯雲 森吉墨雲筆 野南雪玖象原阪 雪星那田化雲城阪心準月林川雪府坂 雲雪 雪阪風月竹花松 会花 郡象 松象
五	五
野町林花大木佐亞渡松大田刈山河唄小小高千金間久牧片大光熊坪段菊倉井梅佐木長田石小繪田中白池坂池布平久春夏恵石岩坂島勝鈴	澤田井佳岡郡村藤利部本森島間元迎波松橋藻葉瀬蘆内山曾 野地科戶原野下谷中川島橋中本井田腰上田井保 葉田崎口田又木
高輝連豪棠友美沙房淳静聯里千宗彩羅華奉田戸根本竹根竹珠廣 孝豊坂華美川紗絃華滿ま善品祥暉恭ふ田美男子由紀明涼華	高輝連豪棠友美沙房淳静聯里千宗彩羅華奉田戸根本竹根竹珠廣 孝豊坂華美川紗絃華滿ま善品祥暉恭ふ田美男子由紀明涼華
桜珠成玄花櫻葉相柏野船水綾宝塚美奈有静〃 笠大京 華〃 玄嵐雅 秀青 高大光 杉高 若有玄富三珠新書宮一霧玄杉文相	木紅城嶽雲森紅月模心辺橋代華春 筆咲花象 原象都 雪 心山 雪雲 風阪丘 風四竹象黙貴池悠城集地絵訪嶽月化模
野鈴明新太百石渡松大榎半柴島佐藤村荒菅中渡吉丸荒柳み伊村南篠山増原有勝闘松谷大山尾吉小段 小武中西河半渡吉牛 新岩石西大	木木本 井田瀬橋辺本谷本田沢久森野川田谷邊水山井川な藤上條原下井口田岡漱山川井本崎田林 野原川本野田辺田丸陽倉田川錦菅
ま良子美と涼絢正陽真淳瑠贈照問美則一千友惠広隆翔勝み知祐美成優弥佳菊玲花頃裕凜由由煌真 澤溥生藍ラ知晴朝和 三立三杉節レ	田久木田岡竹原沿藤井原井下田田原本屋生下田谷野内坂野塚村田村田林藤井矢生田水口田谷橋村山野原脇々本平井木田田澤藤
汀文柏美頃宮書録大碩〃 新書平柏東 杉玄久士大美奈静 傑 崎 犀笠横靜 笠聖 〃 橫玄神美さ華竹光茅美沙高大静墨玄 霧松化心一雲地之黃泉象雲	城集心光 横喜筆塗淡疣山 山 原山二 原 二心龍二わ雪友丘野苑羅風阪山洋模 準墨
四	四
林川青池富都石浅須新上石松和熊栗閨土野真濱中鍼武板浅長楨西須峯若伊今古麻吉川小熊高松丸平樅門佐松小新鈴山宮黒竹遠段	服田久木田岡竹原沿藤井原井下田田原本屋生下田谷野内坂野塚村田村田林藤井矢生田水口田谷橋村山野原脇々本平井木田田澤藤
絹保莉理馥幸田香姫満た永麻勇智愛司と緑美桃秀和悦佳靖弘美伊真朋秀花暉米安璃光明辰雅節華木麻漬知千航由祥香綾佑	絹保莉理馥幸田香姫満た永麻勇智愛司と緑美桃秀和悦佳靖弘美伊真朋秀花暉米安璃光明辰雅節華木麻漬知千航由祥香綾佑
月石信土八瀬龍柄桐玄〃 華葉秀曉麗瑞 青信若 華大珠笠信玄長中八玄須〃 中蒲伊柏八晏長八 若倭西座新志聖横玄光青飯華蒼書	峯大筆戸文 生心 雪月雪月墨雲 雲大筆准雪象紅原大點熟勢南隣坂 野田南墨翠戸口 竹 吉星摩 二心丘雲田雪雲集三
三	三
松西佐井追稻清小川南佐大木村保鳥折作武馬山渡段佐林宮逼上川鉢長白土 豊長黒室渡字小工佐大沖吉渡田倉宮瀬竹加青村中間梅段	落鷗久原田吉水磯井條藤川石坂海笠田田場田会 藤照内口藤原條原木岐屋田谷賀谷留林藤塚真遣中谷川古田藤木松野宮田
忠洋間飛幸治信典雅了汎め愛美真琴沙弓い高明 明子かせ均章寿田じ喜千ま幸川菜綾政賀桂和舞白由富一尚良瑞清佳政順由花正	忠洋間飛幸治信典雅了汎め愛美真琴沙弓い高明 明子かせ均章寿田じ喜千ま幸川菜綾政賀桂和舞白由富一尚良瑞清佳政順由花正
瑞珠大琥華央新李美秀 芙書録書富船久士千花伊柏座書 倭桐横靜 笠秀硯有横玄八嵐李 〃 華美 珠有横帶書晏若杉大サ墨皓須	平成
伴悠阪山雪 城光菜雪準二泉黃果士橘喜筆曲宛奈心吉泉 生二 原雪扇象二點南山光 雪菜二紅象二中之墨松 家ソ洋花坂	☆☆二
小林石東太吉木宇大田段佐鎌寺高坂渕高天保五林寺竹鈴小森高齊赤杉角耀藤田赤野新鋸飯水長森 段鉢早宮發咲真加青古松青藤本大成	坂石端秀瑞田内田岡橋上橋野月井か尾田木屋草知藤澤山島百本中澤村保屋塚谷美原川澤 川田藤木田木多津田寅子照光夏女日川明緩 楠小富定和千雪絵均女お春巡嶺昭士蕙み江雄合敏惠真千亮百川希 光静帆朗奈広昌玲眞千有千忍幸
静玄杉書皓杉飯足霧八横花平蒼長杉若瀬彩〃 八〃 笠鏡観秀笠妙観華伊曉葉竹石 笠秦北横靜石浦柏革八小書水靜静倭產游華東若	翠默 泉花 山羽訪潮二象成穹寿 竹戸筆 戸 原 扇 雪原高 雪那華月華峯 初原野府二 峯林心 潮光集代山 吉墨雪根松
☆☆四	四
伊上澤及岡湯青丸中佐本佐木藤鱸福日金谷金野中倉白馬君中村佐梅福飯福嶋江杉段三田伊高五管酒閑水持浅佐藤林長石小周土板加	勢本娘川田谷本木山川藤間藤村田桃田比井地見里村料日場島田山藤澤山島田野口崎 沢中東柳味原井本日本野鷺牧玲塚原原藤屋垣藤崎舟翠み那瑞美皇美江信香寿娟朱野亞春純次知万紅享つ希美眞幸奈梨智こ佳翠 由和拓滿紅節和遙静美昇大実奈香律昭文惠ふ
瀬晏亥〃 横京有華松玄八竹高 穎珠小玄游横成〃 ハサ杉高正書伊優 菊中杉奈笠長葉信玄心秀さ有笠玄若麗 菊華〃 唯成長若	戸墨 黒 泉浜都象雪聲模戸華風特雲紅平墨櫻浜城 潤潮 社桂集墨生 五月華原野月大櫻和雪わ原象黙松墨 二 雪 心城野松準
2	2
安折豐穂清森渡吉江早浅江田中級大松當松赤遠大小鈴余鈴松小小湯宇原齋佐林阿池中柴中島西篠村は清影谷西一鈴榎森古今中清本浪野科田	ち麗美晨川英由幸百賢祥恵梨格 健杏月裕恵晨敏美彩若順大智田真川朱百木子操理智修博貴由泰直良由浜華美瀬盛あ石惠裕麻ま由
宝春華志〃 秀横皓高八 虹華横春横秀若 優笠長暁 奉神一土正碩大帯秋高竹長〃 柏新長小 一玄瀬大〃 柏霞秦碩サ宝磯中小	長野 春亥 雪モ花風南1友雪ニ玖ニ雪松 生原野月 野奈路筆桂雲内中川風華寿 芳城翠平特絵黙戸内 心墨野雲春辺野平
○○○○	○○○○
小木若鶴佐大井南西佐山級竜馬杉金鈴河衆榎大古寺平栗三山鈴小川大山山松清坂鮎山金川小藤級猪武林中合丸小小土石森酒荻岸畑相	相元山飼々井上野岡孝本 濱場本澤木辺田本嶋田島賀飯杉崎木野端島木本村兼本沢口子鍋林井 侯井梨川葉山侯宮屋橋尚井原野昇木優香魁と木宣典晨結美詩 韶悠蘆佳瑞貞八紀瞳和ゆ紫原テ美香澤由幸患あ希実彩真有哲麻夢京 さ美香育詔碩珠千さ美美尚患澄子美
長サ柏杉峰美有京勝蔵華四瀬國笠勝大須一晏桜富一赤玄中花青書四玄成 有芙蓉大観玄大玄正船〃 柏小倭 伊一 土城千八若笠若	寿ノ芳 二家都木 雪谷戸府原木淀坂路墨森士絵石嶽央宛雲集谷城2 象ニ二樓阪 横阪桂橋 芳光 墨絵 筆彩曲戸松原竹
○○○○	○○○○
浅丸竹前山鳥清小田田鳴久磯細篠山松中佐後奥米深宮松平北德高竹井小級笠江古田木志林藤宮中黑成中大田唐武井川平安小東小清筆	田子田下部水森部中原保村野之崎下島藤原田谷下澤野村永橋下上島 原藤林中村鷹郁林下村岩澤島野中澤藤笠岡沢水宝とい稔百果幸麻昌恭愛潔田中恒昂品百房暎大し濡采如茂茂す春真恵美香 瞳好葵愛早理子孝裕友完衛真文成米匠咲紗真由原香亞勝好

こ美柏東名千一玄秀練靜	一中竹八平山葉國葉八	芙蓉秋	船東美八	玄こ美小石晴千	須若磯大美四新若	若大勝一游八自	茅
の咲心陽東曲路樸雪馬	葉野華潮成愛月府月潮	4一川燐	橋光菜南	燐の咲平峯美曲	路坂松迎阪二谷星	松竹木葉墨戸	戸戸3野
○○○○○○○○○○	○○○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○	○○○○○○○○
橋若飯林林吉瀬穴世鈴中中伊田櫛紗後保鈴恩	級林坂青清大三監中橋藤松越山大渕小木一青古石河谷片石須上山後佐長田小	級	赤	小赤	赤	小赤	赤
爪杉島早童里川原川古木里里谷東口谷谷藤谷木本	幸木本水橋浦物野立山本川中屋岡山村糸木賀井端臨山川長原田藤藤竹名宮	池堀	里	里	里	里	里
強真苗矢み多義美貴清亮吾美奈順佑紀菜緝敏梓	子香清優岳正幸親夏綾裕真ひ優直節ひ薰仁千真立記清麻京由豊里雅部山	あ裁	裁	裁	裁	裁	裁
倭沙富新杉平月霞富土城一杉こ富茜名松花玄笠富	''聖横華珠號練珠	聖小笠竹華花高八平	こ名綾	霞天美山央柏中長文	新玄八皓		
羅土城 成 墓士筆彩路月の貴 東聲蓮成原貴	二雪悠山馬悠	平原華雪雲社南成の東華	5墨阪菜愛	芳勢寿化	城燐潮花		
鷺富鉄重斎安增佐岩山内角武高浜坂誠在木本中奥南坂宮松横高柏吉鶴宮羽歌伊染寺笛南広清熊小級	北齋富佐テ荻辻宮生桑黒清仁坂	谷崎木松藤野下坂田村橋名口訪原森村原崎澤野川崎田川崎田下山田東谷澤川真滝田切潤	村藤永井イ原岡澤野山崎水平腰美則禮干勝直君百葉美久知智有彩馬か並宏と亜萌明翠裕ち富真鮎美淳円徳弘悠知今夢千	晴雅夕瑞ビ千啓三真紗満賀儀			
新倭倭文柏霞八沙李書峰杉船折書大有山瑞曉勝	大華東光華	聖大珠大美玄中石八乙八船杉玄暁愛長新琥	船笠静松若玄雅錦	城華化心墨潮羅光集	橋原集象穂愛祥月木	手雪根丘雪 阪 悠象二樓野峯草訓南橋	心月心翠星山6橋原翠松心 黄
神池齊田舟田関八対相橋鈴長加秋近小穴大佐阿中藤久鈴那友秋村賓西坂岡石荻向泉德門小永吉後圓吉唐早荒古淺級	梶荒小萩加南玉齊	林野山村中優子中葉野木本山藤保藤山口櫻藤部本田保木須野谷吉河村上田田井さ竹原林瀬村藤村木山井田野	谷井林原藤條井藤	桃佑理久惠加啓睦靖祥君滿瀬美夏綠茂華逼と美佑里大和賢望原奈梨八愛法美ら吉文智忠和美暉宏優あ洋	理昌輝・穂ヒ穂ヒ美カ美		
笠中若大備雅桃有奈皓 大玄静和山秀玄水光愛笠光硯柏玄一產一足右若緹美星	富一船書大柏皓一上山皓	杉大須有玄秀石	原野竹象後 井虹華花8阪耀	愛雪模代丘心原丘扇丘芳默路吉葉羽文駒丘墨	土紺芳橋集阪芳花路尾愛花	井坂穂模雪峯7	
渡永宮嵯峰近飯本統脇若原玉奥下竹大柴酒鬼宮川保川羽瀧吉大吉山菊櫻木小根河高宗松富宮濱若栗森後佐太野杉池富植堀唐唐級	遠泉陽藤比藤島島俊 口 井誠井田間澤野田十原上戸田井澤村浦村本村森本野橋像井永山田林原慶藤藤江田村田澤草内澤津	眞靜彦美佐ア直千哉旺梢 伸子麻圭由来真潤秀加校友塚留龍真幸し敬悠光恵太朱和有真キ才裕和真佳由子鞠文瞳三と恵澄み里ひ由					
若大苑伊藏麗蘿蒲中北倭美宮顧新皓 新玄書玄相	文化東玄若富	大備高柏サ長北中大玄星書杉有北瀬游華光	竹阪那山墨野田野府	咲地城花 城嶽五坂	化府陽燐松貴 阪後風芳ノ寿府野淀嶽集虹府戸墨雪丘		
岩大澄小山増勝長松金穴西純中白志岡坂和陽岩前和戸段名	福大豐清坂芝竹池芦針石柳中竹平井須中中道高生石根坂平藤真五岩下村町本井木本戸戸野田村腰田登田島田根和波子谷鉢弥芳正佳尚千羌宏子真嬉世梗祥江三孝幸敦	水木橋水本元之上田寿武林山田向藤嶋西喜野石川津杏沢里十居海信智胡ゆさ内恵い喜公和幸愛慶孝大ル住正あ洋静益子愛和奈嵐夏					
春之聖横六央富珠葉苑八琥大琥沙李美沙妙松光苑	華笠国産	華六嵐美新大玄	芙南礪湊遊綺照霞東宮葉	桙八	桙八	桙八	桙八
秋二会2貴紅月南山阪山羅光菜羅高南丘	雪原府吉	シ光橋会山二城阪模五辺墨華澤墨陽川月森潮					
恒吉名小平山谷久山畑花佐閑桃坂高霧石藤小鈴松華廣小荒丸川萌伊星中土飯布田増鈴川高太平平渡古小木麻吉鍾神山面鈴川上吉	福細田井田俊保中村藤根中庭井橋田沢木林山田藤野屋戸口村田田子手田木上條田雄惠典明ふ光瑛秀百美瓦花満韻清京幸通竹草芙蓉華翔美早と夫早千豊恭美早貴佐荷里吉清福葉妙友衣富照田敦美優喜み						
大靜雅大珠秀湊宝綾靜静若葉靜玄宮三港倚須	産高杉文沙	玄聖春京雅さ相秀華横檜杉書樺書	桙笠長伊華一雅玄有富杉産藏新阪山象悠四雪春華山竹月	黙地林南雲坂吉風化羅黙玖都わ模雪雪ニ森研	原野那雪準葉樸象土吉城		
熊今原新半段河藤佐広麻長高白長中牛青吉田木小中山青片鈴中三久姫み夏梶大石續高花茂吉林松丸小丸刈伊千段宇齊白北中野井德裕野井口井田辺森古中村井田橋井谷内丸野田中下原村木田木山木川神保野な葉原菅川橋岡木田佳山松瀬間藤葉治藤井川山生戸武珠秀佳雄知里美雲間絃璋佳太善川真と竹窓順美昭春真玲典千圭五田千木子節レ紗華辰豪蔓朝蓮菜隆彩雅倣孝華彗雅め有美司原梅介							
紅名柏竹横	倭巍笠大座書横書書榜書晏宮有秀巍八霧新芙美玄産游	笠靜杉	横江有笠飯東光茅神桙葉瀨柏相美土玄	竹東心友二会原象吉集二泉地集墨準川象雪南山訪城一模吉墨	原二松原原田根丘野龍森月戸心模五筆林樸		
中和青佐瀬吉赤沖楨峯吉小竹佐須須都宇段井石耀須鈴新和池濱遠青樋古吉渡真宮高熊池早伊岡板山小中丸百菊渡上大松茂村倉遠村仁木々古藤矢澤真田村水沼田田藤竹田留戸戸小田木倉田田峰木口田水邊下澤柳谷上川藤庭垣本平島山瀬地辺杉谷本田野科藤美敦莉木清蕙花峯由靖伊安宗逕勇江香恵正貢坂青百美し立麻理綠櫻由せ米広恵和帆満光暉静朋喜ぶ由演礼祥涼孝陽み真正尚則豊綾							
帶書大玄八綾心平長木墨富書僕笠八	八柏奈中須桐産	碩サ中横春秀美瑞倭帶竹笠和華	珠橫光錦新笠若神大杉静奈大墨中泉阪准嶽南華和成翠代洋土之原潮心花野坂生吉雲ソ勢二玖雪二样	三原雪紅二丘黄城原竹林阪花淀洋			
発鍊片段権波島西栗小柴青坂咲小小角少持室関菅土白木小町布石川鉢鈴節保平名森久理段杉大伊鉢石松牧須石渡若福酒本大澤佐浅武竹上岡田谷沢沢原林木田齊川田林崎田林賀本田屋木田下橋原本原知美山森藤木橋野本江井辺林田井多井娥藤野内澤朗小舞光政照由智桂礼千和奈昭南雄倉美綾愛千まと澄葦文真美田瑞真美め志子子香江淳知良絢博麻錦た晴真雅和智凜舟竹悦秀香							
有サ書伊龍横	静笠	大花須晏若李杉八石柏玄皓書横汀硯葉石八暁汀倭新八静文	曉蒲中游杉美青富野柏倭玄若静笠若珠暎八大杉象ノ墨墨浜準原象家坂墨竹光戸峯心嶽花集二松扇	月峯潮華松星潮山化二月田野墨宛雲賁辺心嶽竹平原松紅華南象	☆☆☆		
田松小湯折森段林池古土木本折池宇吉名西寺長藤高杉林藤一村杉中栗西多鈴黒川段烏染北周宮小関西櫻閣小新大長中加宮清新林鉢中田山澤笠晨玲田井田間多野田田久島岐井橋本田本ノ石崎川田山原木美田久海谷原木張淑本木儀井塚塚村藤内水照木惠眞田真琴英奈理島雲あ千麗雲川煌井洋春喜有登蘆綏敏愛翠美喜る律子祥音保真浩文杜真花藍澤遙典美白香知昌カ八子順書華秀美瑞新汀錦	大娘妙青草董観静伊善磯美八	中石蒼葉長笠秀	華笠若小書志信横伊光八暁花信伊游横	八暁汀倭新八静文	曉蒲中游杉美青富野柏倭玄若静笠若珠暎八大杉象ノ墨墨浜準原象家坂墨竹光戸峯心嶽花集二松扇	☆☆☆	
聖一八優葉長伊勝さ華柏石有晩文柏一八奈長華	八若藏京大	青央中小信サ春有汀柏	優芙書皓秋倭	小汀玄杉久路生月野木わ雪芳峯象月化心路戸野華野	松都雲	光	初
宮瀬金櫻柴中寺北山村榎黒菅	多平西合丸一江谷阿相福采加谷馬小田青武馬吉竹浅山余金清岩山大字齋佐岡松坂大當山明野前段中木下川見本崎西島原崎山谷原田賀錦葉山糸戸地部木山田藤遥場森中木田場田花野田座澤水崎口鳴田藤山田本野間中	田村谷内					
笠	大玄富書	秀宝長城花大美石美華美晴玄八	笠	華和若松汀高杉玄八一八霞伊玄柏葉玄正汀	瀬正虹宝游玄		
和麗勝四	倭	伯新富正書	春秀宝長城花大美石美華美晴玄八	笠	華和若松汀高杉玄八一八霞伊玄柏葉玄正汀	瀬正虹宝游玄	
原4平漢土内集路坂雪陽竹阪芳森大府雪心野雪阪	芳城士桂集	玖雪春翠苑淀芭蕉二雪苑美潮千原	1原	雪松松風	耀戸	戸墨墨耀芳月耀桂松特戸桂友春墨心	
田西田久福赤萩川米宮高五木有小平行松村大谷大直渕橋仁級古森長華松須萩岡佐野青木木鈴小桜田藤金鈴藤川み級	機	機	機	機	機	機	
島部保木堀澤原鍋田下橋味元田霜林田村下松屋脇川岡立平田清谷本長原青孝木名木村木笠井中山子木林端す	村林瀬尚竹	静美忠田海裁衛干マツモト真紅香菊優夢真す百美ひ立め美優親賀和石川蓮孝麻ミ順美三清部館香原農成夏哲敏孝由子	ち智響美雅美				
笠小玄富大書一須秀東若大杉柏桜信國華唯茅華大錦八中玄蔵	曉勝	美須中玄帶峰皓ハサ長杉玄寶硯八大華玄富	若中李千大笠原4平漢土内集路坂雪陽竹阪芳森大府雪心野雪阪黄潮央成3月木	二坂野嶽中花南シ寿耀春潮手雪樸士2松勢光曲阪原	○○○○○○	○○○○○○	
荒級藤志岩山石渡青田林清山長竹奥中保暎今小山河菊田平木級田唐早後鳥江中荻松山山西南丸柴根清筆木恩久星古鈴級東辺飯安林篠井井鷹野本川木早水田南原澤谷原浪池田端口野村中木田藤部藤島原澤下岡真子寿津水宝村田保野林木岡岡塚藤郁之	京理楽幸静花薰綏苗勝由満稔し博御潔裕ア朋良順彰亞愛晩賀豊幸好房恵裕ア果結知い雅浩満好早梓祐華葵禮香啓亮由子井	△					

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

久喜・蔵・漢月・玄嶽・観扇・源流・玄模・玄熙・虹苑・皓花・高社・紅竹・高風・虹友・琥山・この葉・彩筆・桜木・さざなみ・さわらび・サン・山愛・杉月・志摩・シーパス・香秀

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

□は写真版（昇級しない）○は昇級（1階級昇級する）☆は秀作（同段位で二回とると昇段する。ただし師範部は除く。）

中央・長寿原・月・土筆・汀松・汀楓・照澤・東陽・内藤・中野・練馬・白山・柏心・葉月・晴美・半田・光ヶ丘聖・ひまわり・富貴・富士見・船橋・芙蓉第一・芙蓉第二・芙蓉第五・平成・宝春・洞・松山

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

凜心・麗墨・和・若竹・若葉・若松・若宮・若山・その他

支部別の発表です。個人出品は「その他」として巻末にあります。

書象会便り

壳書法展表彰式・祝賀懇親会

第32回 読売書法展表彰式・祝賀懇親会が、
去る八月二十二日（土）「ザ・プリノスパ」

◆三月に御協力のお願いをいたしました「東日本大震災復興支援 手書で残そう『私のひとこと』」がいよいよホームページで見られるようになりました。書象会のホームページからも入れますのでご参照ください。

◆夏季合宿鍊成合

恒例の合宿鍊成会は、去る八月四日（火）

した東京展表彰式がそれぞれ開催されました。この後二時三十分からボーリルームにおいて入選入賞者と役員など、出席者一千五百余名の盛大な祝賀懇親会がおこなわれました。本会からも多数の係・入賞入選者が出席しました。

クタワー東京」で開催されました。正午からコンベンションホールにおいて、全国各地から出席した読売大賞・準大賞（理事から選出）読売新聞社賞・読売俊英賞（幹事から選出）読売奨励賞（評議員から選出）特選（会友・公募から選出）各受賞者を対象として中央寿彰式が、その後秀逸受賞者・入選者を対象とし

☆2015「已歳の会」書展
（会期：2月22日）

☆2015「已歳の会」書展

シンポジスト
取材
押木秀樹先生
小室墨汀先生

期 日 八月二十日(火)
会 場 東京家政大学
本会関係役員

☆第46回芙蓉会書道展
会期十月四日(日)
会場富津市役所

☆第46回芙蓉会書道展
会期：十月四日(日)～七日(水)
会場：富津市役所(JR青堀駅下車)

会期十月六日火曜十一日(日)
銀座・大黒屋ギヤラリー(6階)
上條信山先生
特別出陳
会場

☆第8回檉の森書道展

☆第8回檸の森書道展

会期十一日(日)
十月九日(金)～十一日(日)
塩尻市えんぱーく(3階)
主催 桶口玄山先生

巍山古稀展

—中村巍山古稀を記念して—

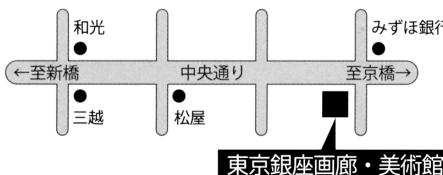
- 会期 10月25日(日)～31日(土)
- 会場 有楽町東京交通会館
B1 ゴールドサロン
- 主催 巍山書道会
- 後援 書象会



内藤望山書作展

- 会期 11月3日(火・祝)～8日(日)
- 会場 東京銀座画廊・美術館(8階)
中央区銀座2-7-18 銀座貿易ビル
☎ 03-3564-1644

【交通】當団地下鉄有楽町線「銀座一丁目駅」9番出口銀座貿易ビルB1F、當団地下鉄（銀座線／日比谷線／丸の内線）「銀座駅」A13出口から徒歩3分



—墨山・節山・静山—

南信州飯田 書の三山展

- 会期 11月2日(月)～8日(日)
- 会場 アートギャラリー道玄坂（渋谷）
(プリメーラ 1階)
☎ 0120-236-224

信州飯田で共に飯田高校に学び、上條信山先生に入門し、今まで、東京はもとより郷里飯田でも活躍する、高田墨山（昭和30年卒）、田中節山（33年卒）市澤静山（35年卒）の書展を、信州飯田からの声援のもと、東京で開催いたします。

氏名	代 表 行 人	發 行 人	表	代	發
印 刷 所	振替口座	郵便番号	東京都武藏野市吉祥寺北町四一三一六	上 (有)	行 人
株 式 会 社	○ ○ (有)	○ 001	180-0001	上 (有)	發 行 人
リ ン ク ス 象	九〇一七一二五六九一	電話	〇四三二(五三)九七四三	條 書	表
				貞	代
				子 象	發